PLANEX COMM.

カメラ一発！

Planex Cloud Connect

CS-W06N

Windows 接続ガイド

User's Manual

User's Manual Version : CS-W06N_Manual_Windows_V1.pdf

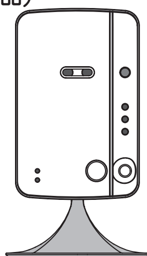
目次

1. 本製品について

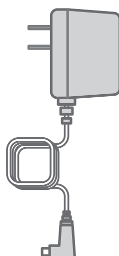
1.1　付属品

本製品をお買い上げいただきありがとうございます。本製品をご使用になる前に、同梱されている付属品をご確認ください。パッケージ内容に欠品があるときは、販売店または弊社までご連絡ください。

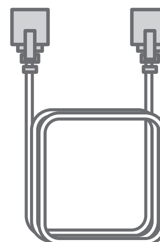
1.CS-W06N
（本製品）



2. ACアダプタ



3. LANケーブル



4. ID/Passwordカード
（大切に保管してください）



5. スタートガイド



6.はじめにお読みください
（保証書含む）



	同梱物	数量	
1	CS-W06N（本製品）	1	☐
2	AC アダプタ	1	☐
3	LAN ケーブル	1	☐
4	ID/Password カード	1	☐
5	スタートガイド	1	☐
6	はじめにお読みください	1	☐

1.2　本製品の特徴

■ 3 ステップで設定完了の簡単接続
1. 有線の場合は LAN ケーブルをつなぎ、Wi-Fi の場合は WPS ボタンを押してルーターにつなぎます。
2. スマートフォンやパソコンに専用アプリ (カメラ一発！ / カメラ一発！ HD) をインストールします。
3. 同梱のカードに記載されている ID とパスワードを入力します。

■赤外線人体感知機能・動体検知機能搭載
赤外線人体感知センサと画像解析による動体検知機能の搭載により、ネットワークカメラの活用範囲が大きく広がります。

■優れた音声双方向機能
カメラ本体にマイクを内蔵し、映像と共に音声も聞くことができます。
また、スピーカーを接続することもできるので、離れた場所からカメラ設置エリアへの話し掛けが可能です。

■周囲が暗くなっても撮影可能
カメラの前面に昼用 / 夜用 2 つのレンズと赤外線 LED を搭載。周囲の明るさを認識し、暗くなると自動的に赤外線撮影に切り替わります。特別な操作を必要とせず、設置したままで昼夜被写体をクリアに撮影することが可能なため防犯対策等に最適な製品です。
※夜間モードの画像はモノクロのみになります。

■ iPhone,iPad,Android,Windows パソコン向け専用アプリを用意
Windows パソコン向けのアプリケーションの他、iPhone,Android 向けのスマホアプリ（カメラ一発 !)、更には画面の大きい iPad 向けにユーザーインターフェースをカスタマイズしたアプリ（カメラ一発！ HD）を提供します。外出先など離れた場所からでも簡単にリアルタイムの映像を確認することができるのはもちろん、細かな設定まで PC を使わずに行う事ができます。
※ iPod touch にも対応しています。

■最大 36 台までのカメラ動画を同時モニタリング
Windows パソコン専用のアプリケーションで最大 36 台のカメラの映像を一画面で表示できます。これまで、高価なセキュリティシステムの導入が必要だった面積の広い店舗や事務所などに最適な製品です。
※パソコンやネットワークの状況により 36 台同時にモニタリングできない場合もあります。

■ IEEE802.11n/b/g に対応、配線の難しい場所でも簡単に取り付けが可能

電源の確保ができるところであれば壁面や天井にも取付可能で設置コストを削減できます。また、回線から離れたところにも設置できるので設置場所に困りません。

■ SD/SDHC メモリカードスロット搭載

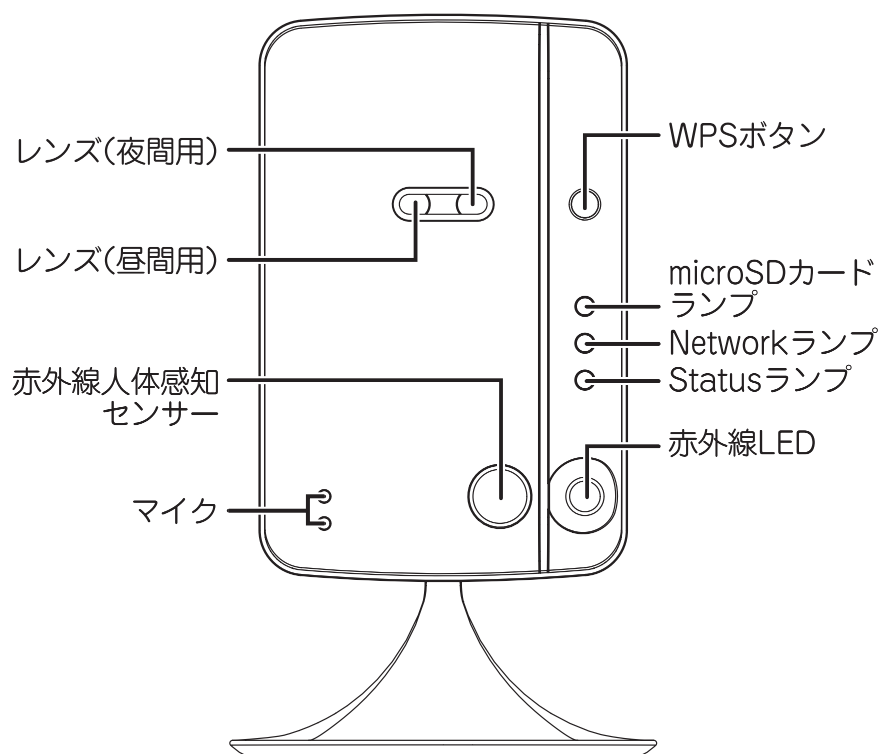
SD/SDHC メモリカードスロットを搭載しており、常時録画の他にスケジュール録画や人体感知 / 動体検知したときの映像を SD カードに保存することが可能です。遠隔地からでも撮りためた映像を簡単に確認することができます。

■ RoHS 対応

生産から廃棄処分にいたる製品のライフサイクルにおいて、人の健康や環境への負荷を最小限に抑えることを目的として、鉛、カドミウム、水銀、六価クロム、ポリ臭化ビフェニル、ポリ臭化ジフェニルエーテルの有害物質の使用量を規制している「RoHS」にも対応しています。

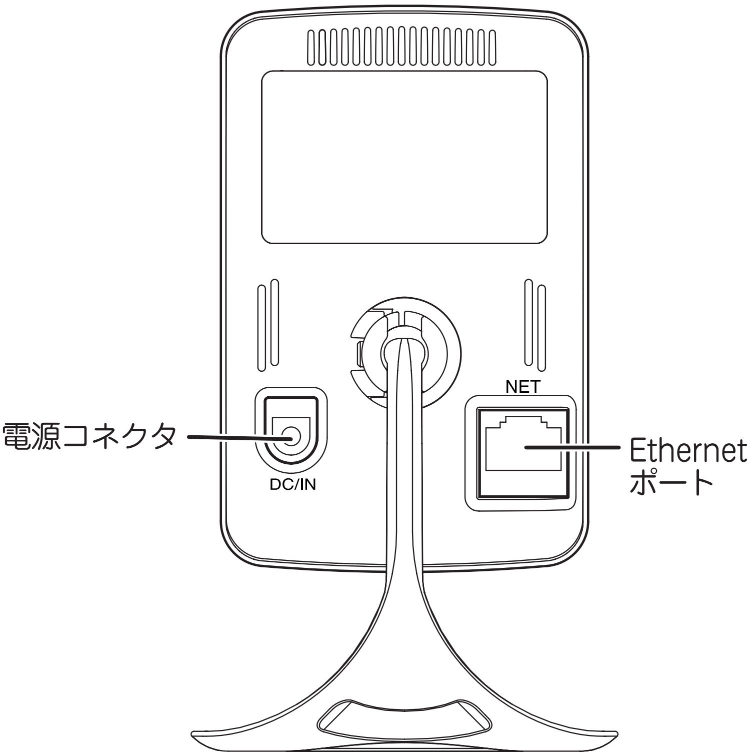
1.3　各部の名称とはたらき

●本製品前面



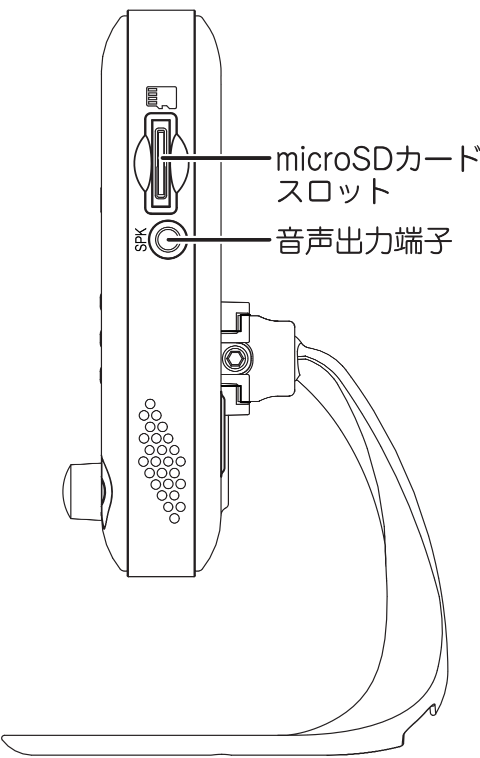
名称	はたらき
レンズ（夜間用）	夜間撮影用のレンズです。
レンズ（昼間用）	昼間撮影用のレンズです。
赤外線人体感知センサー	赤外線により、人体（発熱体）を感知します。
マイク	音声受信用。
WPS ボタン	WPS 接続を行うときに使用します。
microSD カードランプ	microSD カードを挿入すると黄色に点灯し、録画中は点滅します。
Network ランプ	LAN ケーブルが接続されると青色に点灯し、通信中は点滅します。
Status ランプ	インターネットへの接続時に赤色に点灯し、問題のあるときは点滅します。
赤外線 LED	夜間モードの時に赤外線を発光します。

●本製品背面



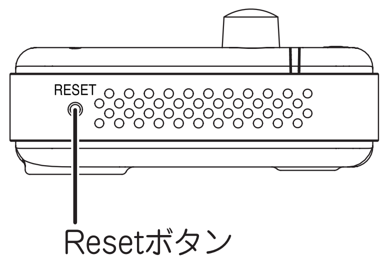
名称	はたらき
電源コネクタ	付属の AC アダプタを取り付けます。
Ethernet ポート	LAN ケーブルを挿し込みます。

●本製品側面



名称	はたらき
microSD カードスロット	映像を記録する microSD カードを挿入します。
音声出力端子	外部スピーカーへ接続します。

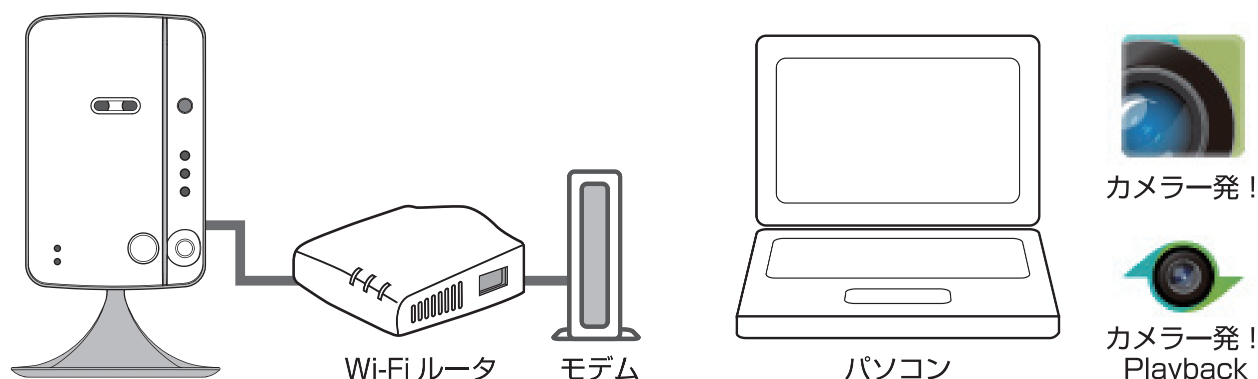
●本製品下面



名称	はたらき
Reset ボタン	ペン先などで 4 秒以上押し続けます。本製品の設定を工場出荷時の設定値にリセットします（自動的に再起動します）。 リセットを行うと映像表示のパスワードは「ipcam」に変更されます。「ID/Password カード」記載のパスワードには戻りませんのでご注意ください。 ※詳細は「8.2　初期化の方法」を参照してください。

2. カメラ映像を見る

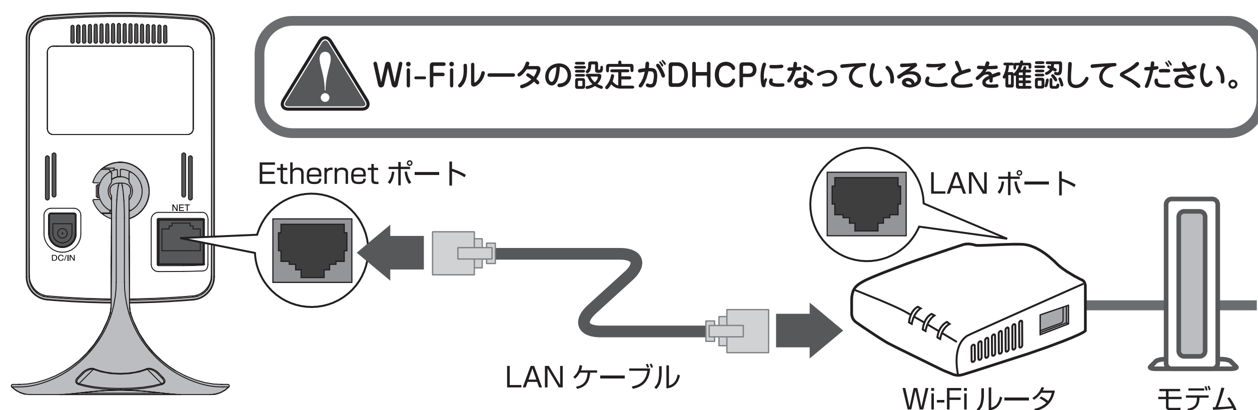
カメラ映像を見るためには、本製品をネットワークに接続してから Windows 用アプリケーション「カメラ一発！」のインストールを行います。



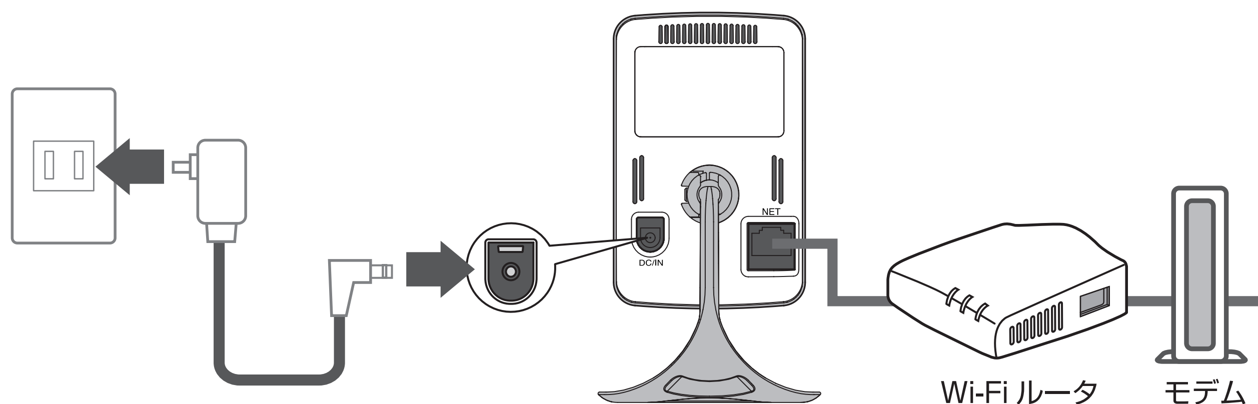
2.1　ネットワークに接続する

本製品を使用中のネットワークに接続します。

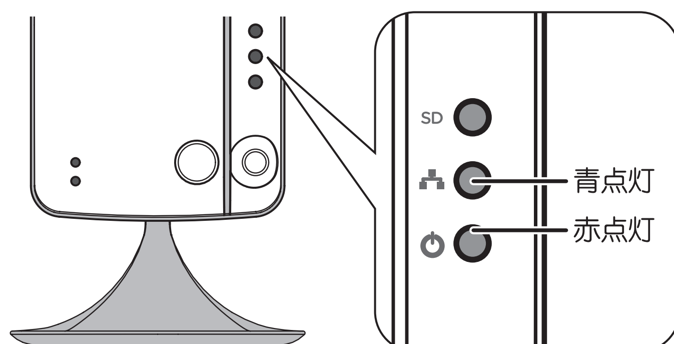
1. 本製品背面の Ethernet ポートと Wi-Fi ルータの LAN ポートを付属の LAN ケーブルで接続します。



2. 本製品背面の電源コネクタとコンセントを付属の AC アダプタで接続します。



3. 本製品前面の Status ランプが赤点灯、Network ランプが青点灯することを確認します。



※電源を投入して約 1 分ほど経ってから、『2.2 「カメラ一発！」のインストール』の手順に進んでください。
※ Network ランプが青点灯に切り替わらないときは、LAN ケーブルが正しく接続されていることと、Wi-Fi ルータの電源が入っていることを確認してください。
※ Status ランプが赤点灯に切り替わらないときは、インターネットに接続されていない状態です。
お使いのルータが正常にインターネットに接続できているか、パソコン等で確認してください。

2.2 「カメラ一発 !」のインストール

1. 以下の URL より、Windows 用アプリケーション「カメラ一発 !」をダウンロードしてください。

http://www.planex.co.jp/support/download/cs-w06n/

2. ダウンロードしたファイルを解凍します。

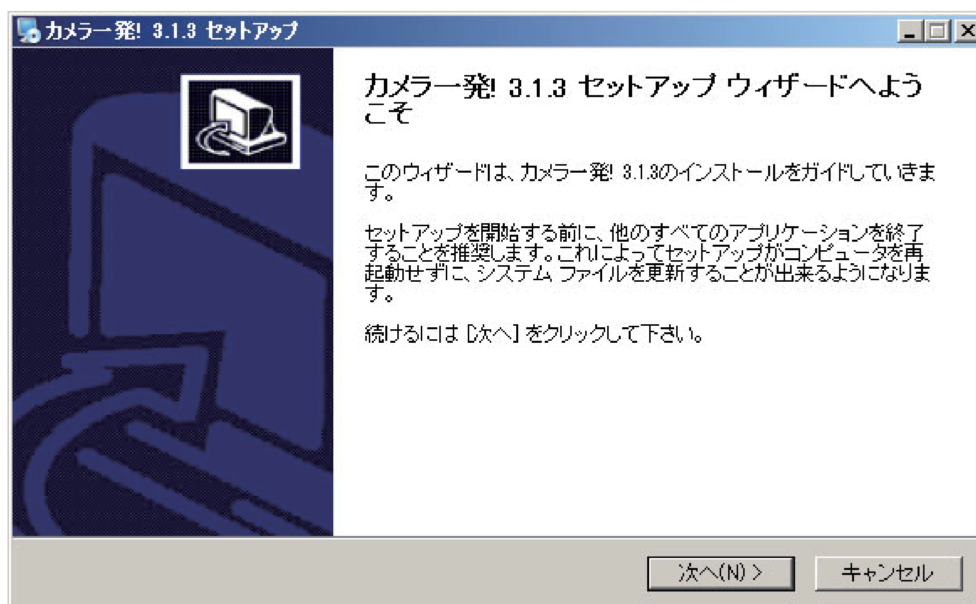
3. 解凍したフォルダを開き、「Camera ippatsu.exe」をダブルクリックします。



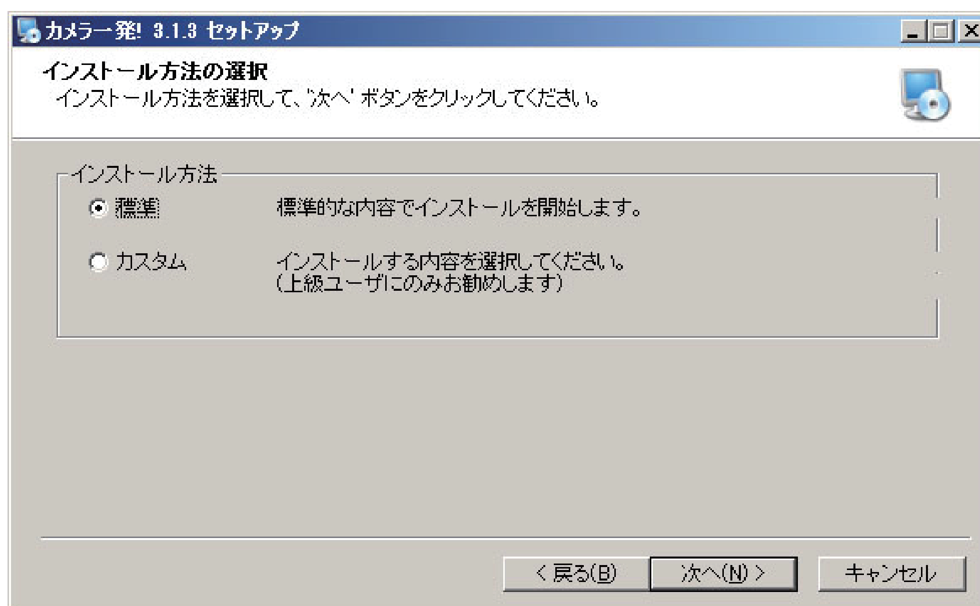
※「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたときは［はい］または［続行］をクリックします。

4.「Please select a language.」→ 「Japanese」を選びます。[OK］をクリックします。

5.［次へ］をクリックします。

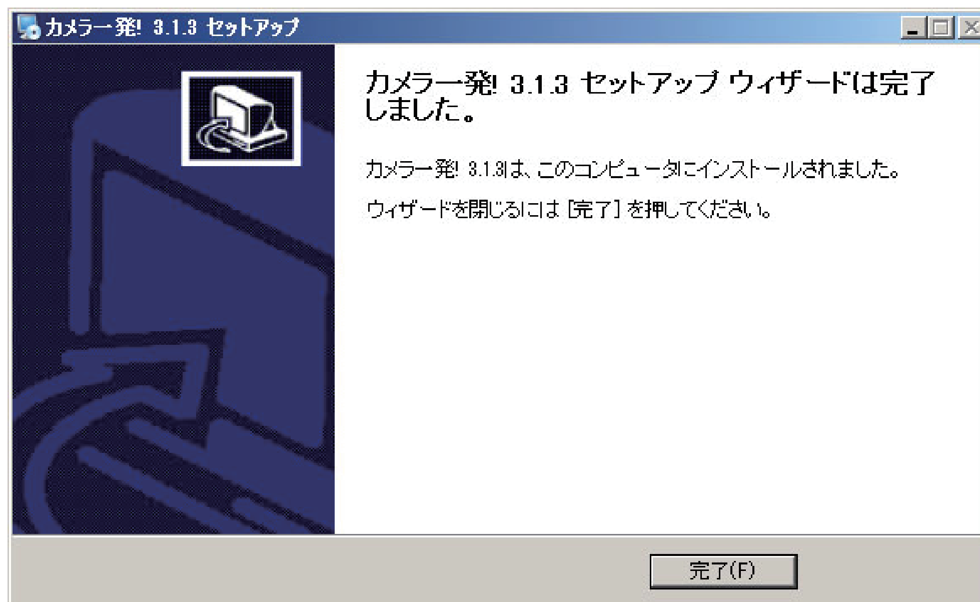


6.「標準」を選び［次へ］をクリックします。インストールが開始されます。



※「Microsoft .NET Framework 2.0 をインストールしてください。」と表示されたときは、Microsoft .NET Framework 2.0 以上をインストールしてください。

7.［完了］をクリックします。



2.3　カメラ映像の確認

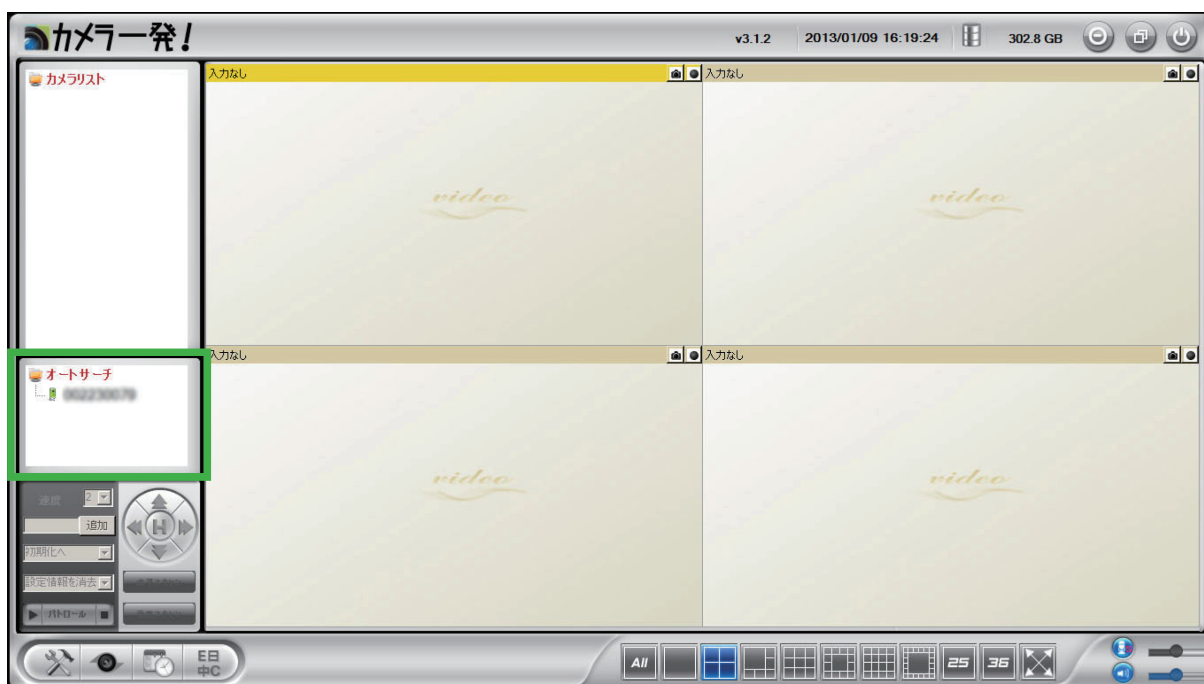
パソコンと本製品が同じネットワークで接続されているときは、以下の手順でカメラの映像が確認できます。

1. デスクトップ上の「カメラ一発！」のアイコンをダブルクリックします。



※「GSSc.exe」というプログラムの認証を行うため、「ファイアウォールでブロックされています」と表示されます。[アクセス許可する] をクリックしてください。

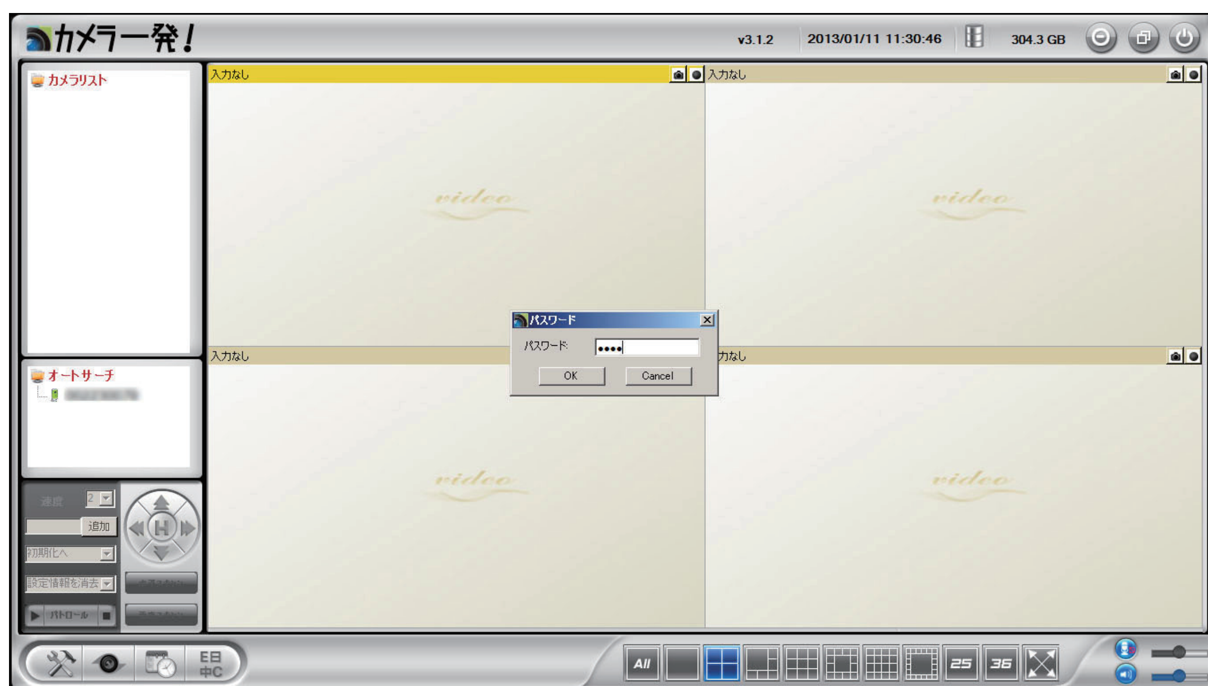
2. 画面左の「オートサーチ」欄に、同じネットワーク上にあるカメラのカメラ ID が表示されます。（表示されない場合は、カメラの電源が入っているかご確認ください）



※インターネット経由でカメラ映像を確認するときや「カメラ一発！」の詳細については、『「5.　カメラ一発！」の使い方』を参照してください。

3. オートサーチ欄に表示されたカメラ ID をダブルクリックします。パスワード入力ウィンドウが開くので、ID/Password カードに記載されているパスワードを入力して [OK] をクリックします。

※パスワードは、後で必ず変更してください。



4. カメラの映像が表示されます。

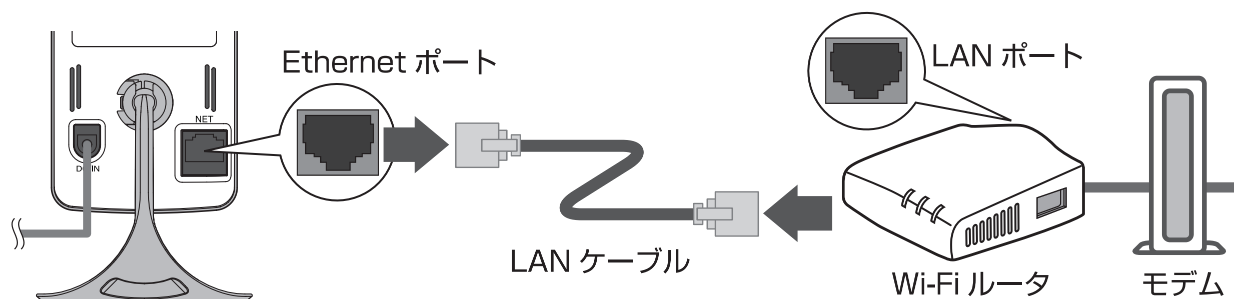
※「オートサーチ」の文字をダブルクリックすると、同じネットワーク内のカメラを再検索します。

3.Wi-Fi 設定

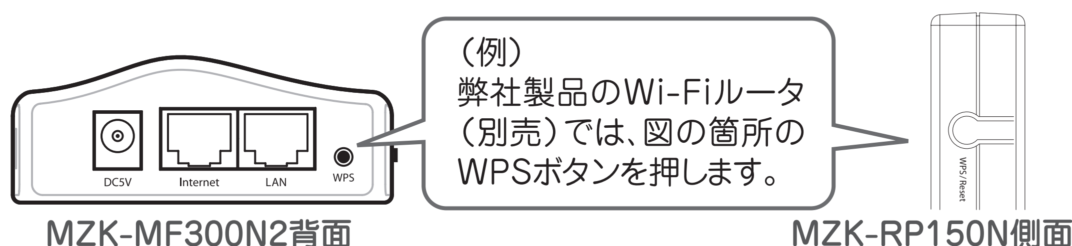
3.1　WPS ボタンを使って設定する

WPS ボタンのあるルータ、アクセスポイントがあるときは、簡単に Wi-Fi 接続ができます。
●有線でルータに接続するときは、この設定は必要ありません。
●本手順では WPS 機能を使った手順でご説明しています。Wi-Fi ルータ（親機）が WPS 機能に対応していないときや手動で Wi-Fi ルータに接続するときは、「3.2　手動で設定する」を参照してください。

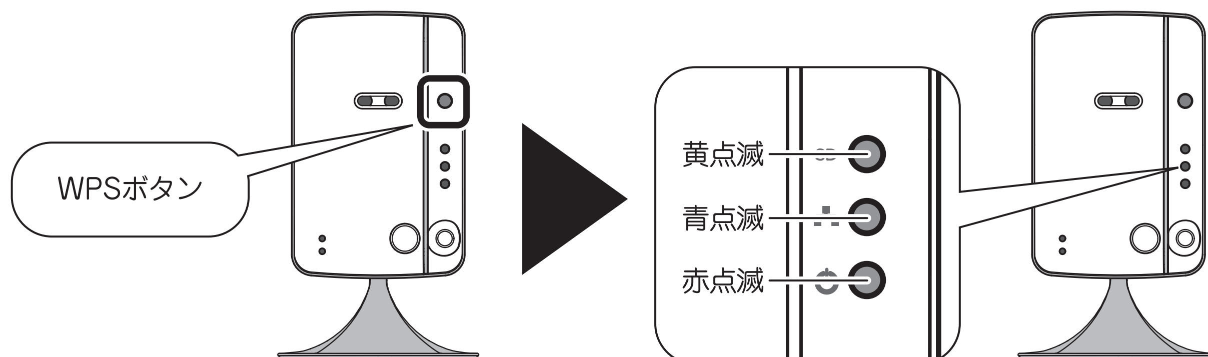
1. 本製品背面の Ethernet ポートと Wi-Fi ルータの LAN ポートに接続されている LAN ケーブルを取り外します。



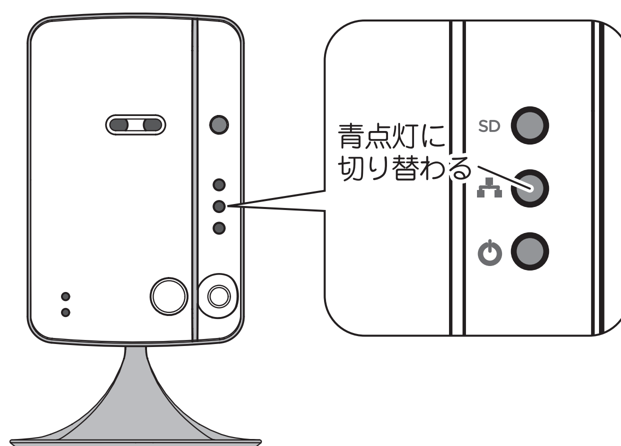
2.Wi-Fi ルータ（親機）の WPS ボタンを押し、1 分以内に 3. の操作を行います。
※ WPS ボタンの使い方は、お使いの機種の取扱説明書を参照してください。



3. 本製品前面の WPS ボタンを 1 回押してください。本製品前面の 3 つのランプが順に点滅を繰り返します。



4. 接続に成功すると Status ランプが赤点灯、Network ランプが青点灯に戻ります。



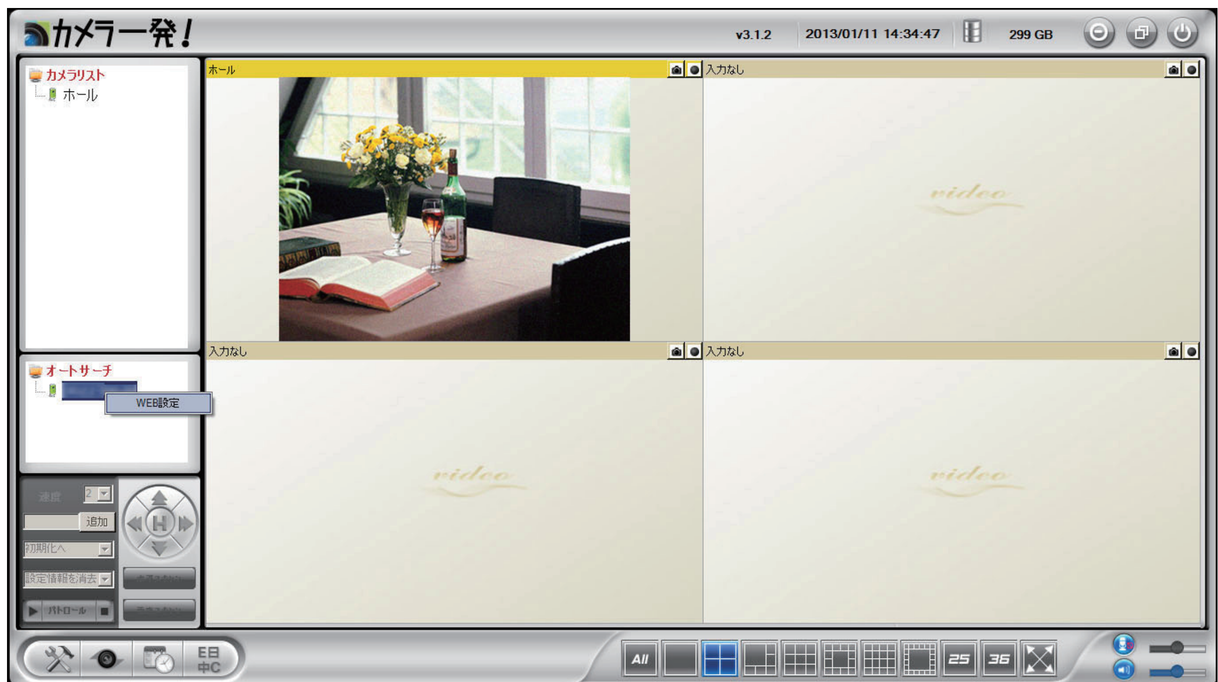
※ Network ランプが青点灯に切り替わらないときは、2. からやり直してください。
※ Status ランプが赤点灯に切り替わらないときは、インターネットに接続されていない状態です。
お使いのルータが正常にインターネットに接続できているか、パソコン等で確認してください。

3.2　手動で設定する

ルータやアクセスポイントに WPS ボタンがない場合は、以下の手順で接続を行います。

1. お使いのルータまたは、アクセスポイントの設定情報が必要です。
SSID・セキュリティモード・暗号化キー等を確認して、メモしておいてください。

2. 映像表示画面の画面左「オートサーチ」からカメラを選び、右クリックします。
WEB 設定をクリックします。



※インターネットブラウザのアドレスバーに、カメラのローカル IP アドレスを入力しても同じ画面が表示されます。
※ローカル IP アドレスは「オートサーチ」に表示されたカメラ ID にマウスオーバーすると確認できます。

3. ログイン画面が表示されます。ユーザー名・パスワードを入力してください。
初期のログインアカウントはユーザー名「admin」、パスワード「password」です。



4.Web 設定画面がブラウザ上に表示されます。左メニューから、「ネットワーク」「WiFi 設定」を選択します。

カメラ一発！
PLANEX COMM

設定情報
ネットワーク
ネットワーク設定
WiFi 設定
高度な設定
映像
スケジュール
管理
言語: 日本語

WiFiセキュリティ設定

◉ WiFi機能有効 ○ WiFi機能無効	
SSID	
セキュリティモード	○ None ○ WEP ◉ WPA(2)-PSK(WPA personal)
WEP 暗号化	64 bits(10 hex digits)
WEP キー	234567890
WPA 暗号化	AES
WPA-PSK キー	（最大63文字）

設定　IPアドレス　WiFi テスト　WiFi 検索

5.「WiFi 機能有効」を選択します。1. でメモしておいたルータまたはアクセスポイントの設定情報を入力します。

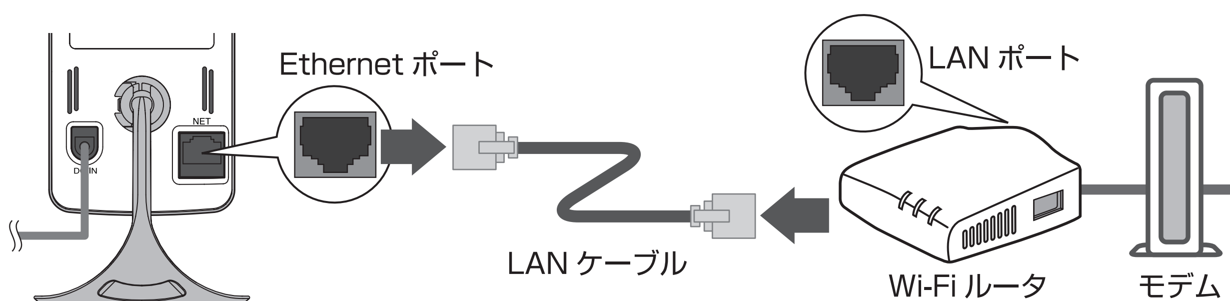
※「4.3.2　Wi-Fi 設定」を参照してください。

6. 入力が完了したら、［WiFi テスト］ボタンを押して、カメラがワイヤレスネットワークに接続できるかを確認します。テスト結果が 60 秒以内に表示されます。テストが失敗したときは入力画面を確認し、もう一度［WiFi テスト］実行してください。

7.［WiFi テスト］が成功したら、［設定］ボタンをクリックします。

8.LAN ケーブルを抜きます。

※ LAN ケーブルを挿したままでは Wi-Fi 接続に切り替わりません。

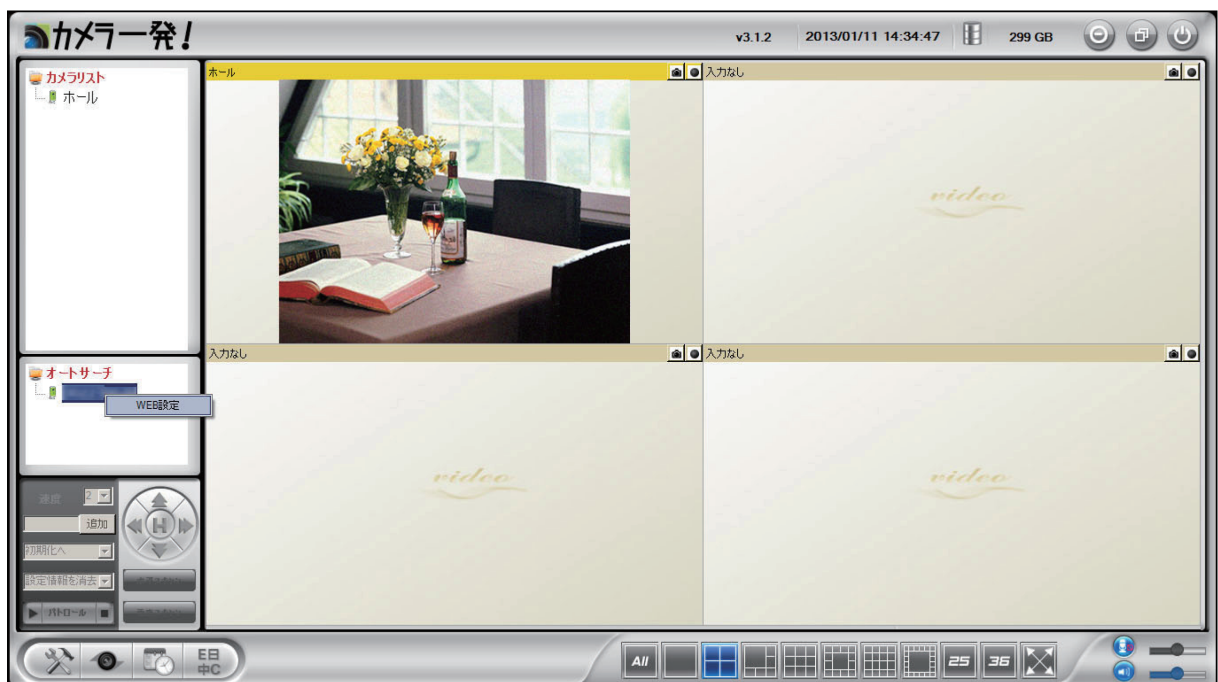


4.Web 設定画面

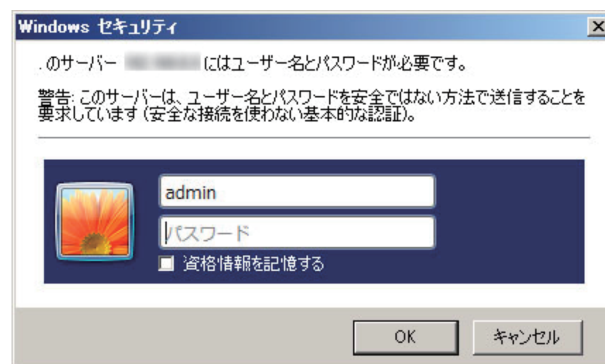
4.1　本製品にログインする

1.「カメラ一発！」の画面左「オートサーチ」からカメラを選び、右クリックします。「WEB 設定」をクリックします。また、インターネットブラウザのアドレス欄に、カメラの IP アドレスを入力しても Web 設定画面が表示されます。

※ローカル IP アドレスは、「オートサーチ」に表示されたカメラ ID にマウスオーバーすると確認できます。



2. ログイン画面が表示されます。ユーザー名・パスワードを入力してください。
初期のログインアカウントはユーザー名「admin」、パスワード「password」です。



※ Web 設定は、カメラと同じネットワーク上にあるパソコンからのみ実行できます。

4.2　設定情報

本製品の設定情報が確認できます。



●モデル
ファームウェアのバージョンが表示されます。

●カメラ ID
本製品のカメラ ID が表示されます。

●登録状況
本製品の登録状況が表示されます。

●ネットワークタイプ
本製品が動作しているネットワークの種類（有線 / 無線）と接続方法（DHCP/ 固定 IP/ PPPoE）が表示されます。

●接続ユーザー数
本製品に接続しているユーザー数が表示されます。

●解像度
解像度の設定状態が表示されます。

●画像回線速度
画像回線速度の設定状態が表示されます。

● Email/FTP アラーム
Email/FTP アラームの設定状態が表示されます。

● NAS 録画
NAS 録画の設定状態が表示されます。

● SD カード録画
SD カード録画の設定状態が表示されます。

● MAC アドレス
本製品の MAC アドレスが表示されます。

● WiFi MAC アドレス
本製品の WiFi MAC アドレスが表示されます。
※ Wi-Fi 機能が有効なときに表示されます。

4.3　ネットワーク

4.3.1　ネットワーク設定

有線 LAN 設定を変更します。
初期設定では IP アドレスをルータから DHCP 機能で自動的に取得します。DHCP 機能を使わず手動での設定もできます。

カメラ一発！
PLANEX COMM.

設定情報
ネットワーク
ネットワーク設定
WiFi 設定
高度な設定
映像
スケジュール
管理
言語: 日本語

ネットワーク設定

◉ IP アドレスを自動的に取得する
○ 次の IP アドレスを使う

IPアドレス	192 . 168 . 1 . 123
サブネットマスク	255 . 255 . 255 . 0
デフォルトゲートウェイ	192 . 168 . 1 . 1

◉ DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する
○ 次の DNS サーバーのアドレスを使う

優先 DNS サーバー	168 . 95 . 1 . 1
代替 DNS サーバー	168 . 95 . 192 . 1

設定

● IP アドレスを自動的に取得する / 次の IP アドレスを使う
IP アドレスの自動取得 / 手動設定を選択します。

● IP アドレス
本製品の IP アドレスを設定します。

●サブネットマスク
サブネットマスクを設定します。

●デフォルトゲートウェイ
デフォルトゲートウェイ（ルーターの IP アドレス）を設定します。

● DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する / 次の DNS サーバーのアドレスを使う
DNS サーバーアドレスの自動取得 / 手動設定を選択します。

●優先 DNS サーバー
優先 DNS サーバー（ルーターの IP アドレス）を設定します。

●代替 DSN サーバー

代替 DNS サーバーを設定します。

●［設定］

入力した内容で設定を保存します。

4.3.2 Wi-Fi 設定

ネットワーク環境に動作中の Wi-Fi ルータまたはアクセスポイントがあれば、本製品は Wi-Fi 接続でネットワークに接続することができます。



● WiFi 機能有効 /WiFi 機能無効

WiFi 機能を有効にする / 無効にするを選択します。

● SSID

Wi-Fi ルータ又はアクセスポイントの SSID を入力します。

●セキュリティーモード

1.WEP を選んだとき

「WEP 暗号化」の種類を 64-bit(5characters)/64-bit(10hex digits)/128-bit(135characters)/128-bit(26hex digits) の中から選び、「WEP キー」を入力してください。

2.WPA-PSK を選んだとき

「WPA 暗号化」の種類を TKIP/AES から選び、WPA-PSK キーを入力してください。WPA2-PSK にも対応しています。

入力完了後［WiFi テスト］ボタンを押して、ネットワークに接続できるか確認します。［設定］ボタンをクリックした後、LAN ケーブルを抜いてください。

● ［WiFi 検索］
本製品周辺の使用可能なアクセスポイントを自動的に検索することができます。検索されたアクセスポイントを選択すると、SSID とセキュリティモードが自動的に入力されます。

● ［IP アドレス］
Wi-Fi 接続時のローカル IP アドレスを固定する場合は、このボタンを押して IP アドレスを入力してください。

WiFiネットワーク設定
IPアドレスを自動的に取得する
次のIPアドレスを使う
IPアドレス 0 . 0 . 0 . 0
サブネットマスク 255 . 255 . 255 . 0
デフォルトゲートウェイ 0 . 0 . 0 . 0
DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する
次のDNS サーバーのアドレスを使う
優先DNSサーバー 168 . 95 . 1 . 1
代替DNSサーバー 168 . 95 . 192 . 1
設定　キャンセル

※各項目の設定は「4.3.1　ネットワーク設定」を参照してください。

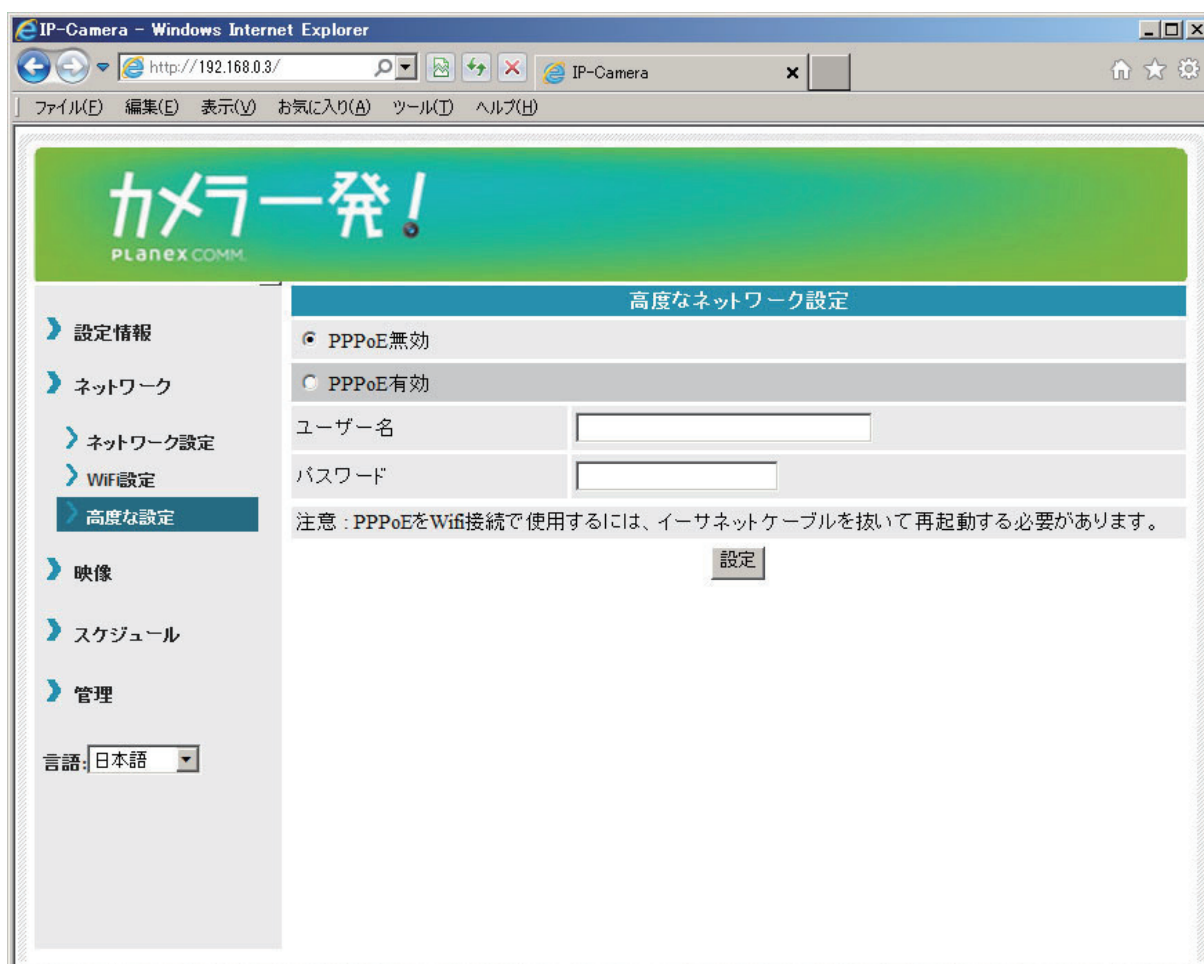
● ［設定］
入力した内容で設定を保存します。

● ［キャンセル］
入力した内容を破棄し設定を中止します。

※ LAN ケーブルを抜かないと Wi-Fi 接続に切り替わりません。
※ Wi-Fi 接続に切り替わった後は、本製品の IP アドレスが設定内容に応じて変更されます。引き続き「WEB 設定」を行うときは、「4.1　本製品にログインする」の手順からやり直してください。

4.3.3　高度な設定

PPPoE の設定を行います。



● PPPoE 無効 /PPPoE 有効
PPPoE 接続をしない / 接続をするを選択します。

●ユーザー名
ユーザー名入力します。

●パスワード
パスワードを入力します。

● ［設定］
入力した内容で設定を保存します。

4.4 映像

4.4.1 映像表示

カメラの映像を表示します。



※カメラ映像表示対応ブラウザは「Internet Explorer 9　32bit 版」です。未対応ブラウザからカメラ映像は表示できません。

※「ActiveX をインストールしてください。」と表示されたときは、ActiveX コントロールをインストールしてください。

4.4.2　映像設定

カメラ映像の設定を行います。



●IP カメラ ID
本製品のカメラ ID です。

●映像表示パスワード
ID/Password カードに記載されているパスワードです。



安全にご使用いただくため、必ず初期パスワードから変更してください。
※本製品を工場出荷状態に戻すと、パスワードは「ipcam」に変更されます。

●回線速度
カメラが使用するインターネット回線速度の設定を行います。回線速度が速いほど映像品質が向上します。お使いのインターネット回線速度を下回るものに設定してください。

●解像度、フレームレートを自動で設定する / 解像度、フレームレートを次の通り設定する
解像度とフレームレートを自動で設定を行う / 手動で行うを選択します。
手動で設定を行う場合は以降の項目を設定します。

●解像度
320 × 240（QVGA）/640 × 480（VGA）から選択します。低い回線速度で高い解像度を選択すると映像品質が下がるときがありますので、ご注意ください。

●フレームレート
動画 1 秒あたりのフレーム数を設定します。1fps~30fps の中から選択します。数値が大きいほど滑らかな動きになります。低い回線速度で高いフレームレートを選択すると映像品質が下がるときがありますので、ご注意ください。

●優先順位
「動き優先」「画質優先」「標準画質」「最高画質」の中から選択します。回線速度が設定した速度に満たないとき、何を優先するかを設定します。

●明るさ
映像の明るさを設定します。数値が低いほど映像は暗くなります。

●鮮明さ
映像の鮮明さを設定します。数値が高いほど映像はシャープになります。

●カラー
「カラー」「モノクロ」から選択します。

●上下反転
「正常」「上下反転」から選択します。カメラを逆さに設置したときは「上下反転」を選択します。

●屋外映像 / 屋内映像 / 日差しの強い屋内
カメラの設置場所を選択します。強い日差しが入る屋内にカメラを設置すると、映像が白くぼやけることがあります。その場合は「日差しの強い屋内」を選択してください。

●照明周波数 60Hz/ 照明周波数 50Hz
お住まいの地域の照明周波数を選択します。

●音声有効 / 音声無効
本製品のマイクを有効にする / 無効にするを選択します。

●映像に日時を表示する / 表示しない
映像画面に日時を表示する / 表示しないを選択します。

●［設定］
入力した内容で設定を保存します。

4.4.3　モバイル設定

スマートフォンやタブレットから映像を見るときの設定を行います。



●モバイル回線速度

32Kbps~1.5Mbps から選択します。回線速度を上げすぎると接続しにくくなりますので、初期設定の 256Kbps での使用をお勧めします。

●解像度、フレームレートを自動で設定する / 解像度、フレームレートを次の通り設定する。

解像度とフレームレートを自動で設定を行う / 手動で行うを選択します。

手動で設定を行う場合は以降の項目を設定します。

●解像度

320 × 240（QVGA）/640 × 480（VGA）から選択します。低い回線速度で高い解像度を選択すると映像品質が下がるときがありますので、ご注意ください。

●フレームレート

動画 1 秒あたりのフレーム数を設定します。1fps~30fps の中から選択します。数値が大きいほど滑らかな動きになります。低い回線速度で高いフレームレートを選択すると映像品質が下がるときがありますので、ご注意ください。

●音声有効 / 音声無効

本製品のマイクを有効にする / 無効にするを選択します。

●［設定］

入力した内容で設定を保存します。

4.4.4　夜間コントロール

夜間モードにする時間帯を設定できます。夜間は LED ライトで赤外線を照射し、暗い場所でも映像を鮮明に表示します。夜間モードはモノクロ表示となります。



●自動夜間モードコントロール / 予定時間夜間コントロール / マニュアル夜間モードコントロール
夜間モードに切り替える方法を選択します。
自動夜間モードコントロール・・・本製品の光センサーが働き、暗くなると自動的に夜間モードになります。
予定時間夜間コントロール・・・夜間モードになる時間を設定します。
マニュアル夜間モードコントロール・・・手動で夜間モードに設定します。

●予定時間
夜間モードの開始時間と終了時間を設定します。

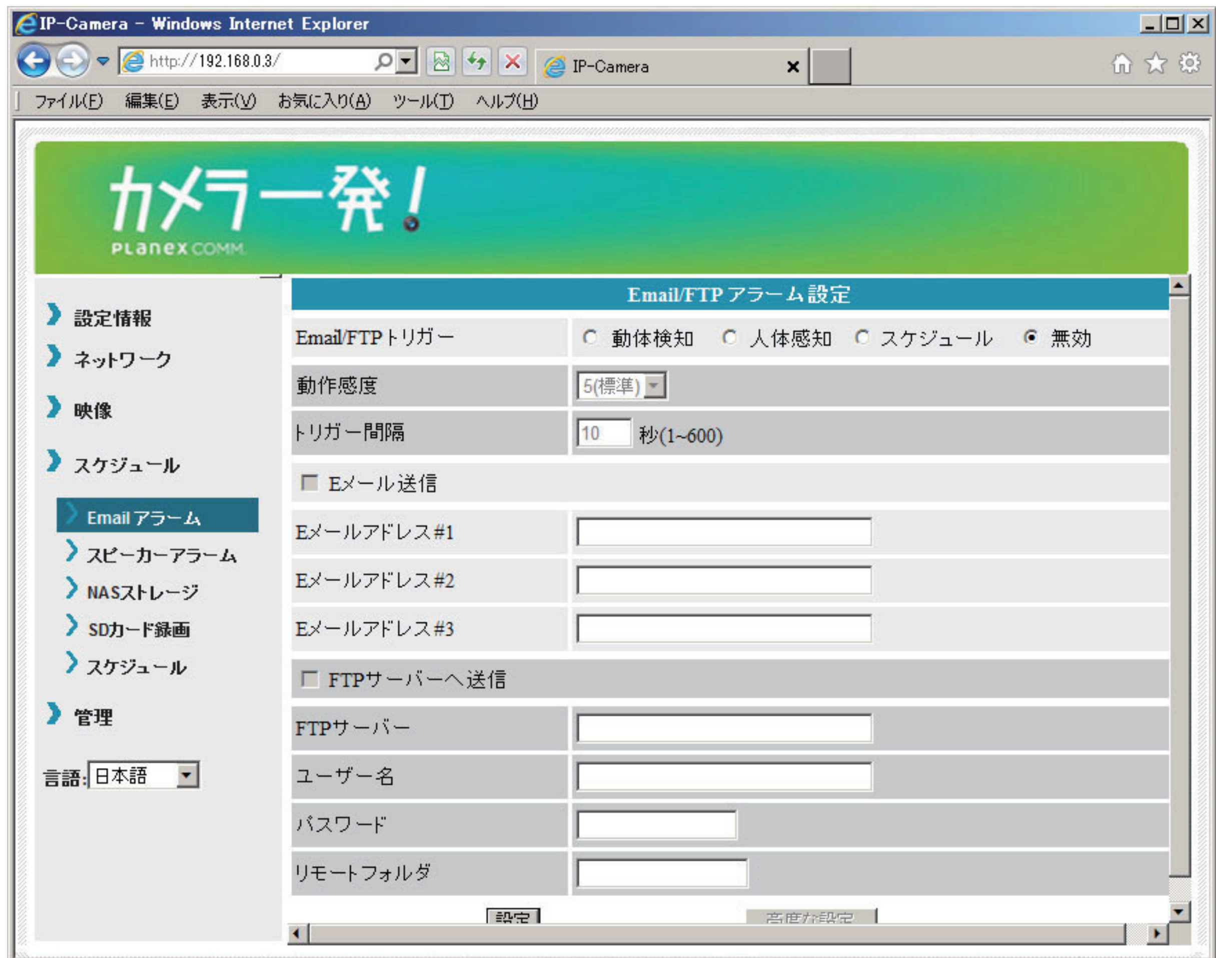
●モード
「昼間」「夜間」から選択します。

●［設定］
入力した内容で設定を保存します。

4.5　スケジュール

4.5.1　Email/FTP アラーム

センサーが動きを検知したときなどに、登録したメールアドレスまたは FTP サーバーへアラームを通知します。



● Email/FTP トリガー

動体検知・・・カメラの視野内で物体が動いた時に、jpeg 画像を撮影して通知します。

人体感知・・・赤外線の変化を感知した時に、jpeg 画像を撮影して通知します。

スケジュール･･･スケジュールに従って通知します（「4.5.5 スケジュール」で設定します）。

無効・・・通知しません。

●動作感度

1（高）~10（低）の中から選択します。

「1（高）」・・・映像全体の 1%を超えると作動します。

「10（低）」・・・映像全体の 10%を超えると作動します。

●トリガー間隔
E メールや FTP サーバーへ通知を送信する間隔です。動体検知・人体感知をし続けたときに一度通知した後、次の通知を何秒後に送るかを設定します。

● E メール送信
チェックを入れると、登録した 3 件までのアドレスに JPEG 画像を添付した E メールを送信します。

● FTP サーバーへ送信
チェックを入れると、登録した FTP サーバーへ JPEG 画像を転送します。

● ［高度な設定］
E メール送信に使用する SMTP サーバの設定を行います。

SMTPサーバー設定	
◉ デフォルトのSMTPサーバを使う	
○ 次のSMTPサーバの設定を使う	
SMTPサーバー	ポート 25
SMTPユーザー名	(name@server)
SMTPパスワード	
設定	SMTPテスト

●デフォルトの SMTP サーバを使う / 次の SMTP サーバの設定を使う
SMTP サーバの設定をデフォルト / 手動設定から選択します。
「次の SMTP サーバの設定を使う」を選択したときは、以下の項目を設定します。
○ SMTP サーバー
SMTP サーバー名を入力します。
○ポート
ポート番号を入力します。
○ SMTP ユーザー名
SMTP ユーザー名を入力します。
○ SMTP パスワード
SMTP パスワードを入力します。
○ ［SMTP テスト］
SMTP サーバーに接続できるかテストを行います。

● ［設定］
入力した内容で設定を保存します。

4.5.2　スピーカーアラーム

センサーが動きを検知したときなどに、スピーカーアラームが作動します。



●スピーカートリガー

動体検知・・・カメラの視野内で物体が動いた時に、アラームが作動します。

人体感知・・・赤外線の変化を感知した時に、アラームが作動します。

スケジュール･･･スケジュール（4.5.5 スケジュールで設定）に従ってアラームが作動します。

無効・・・作動しません。

●アラーム繰り返し回数

1~10 回の中から設定します。

●［アラームテスト］

アラーム音を確認します。

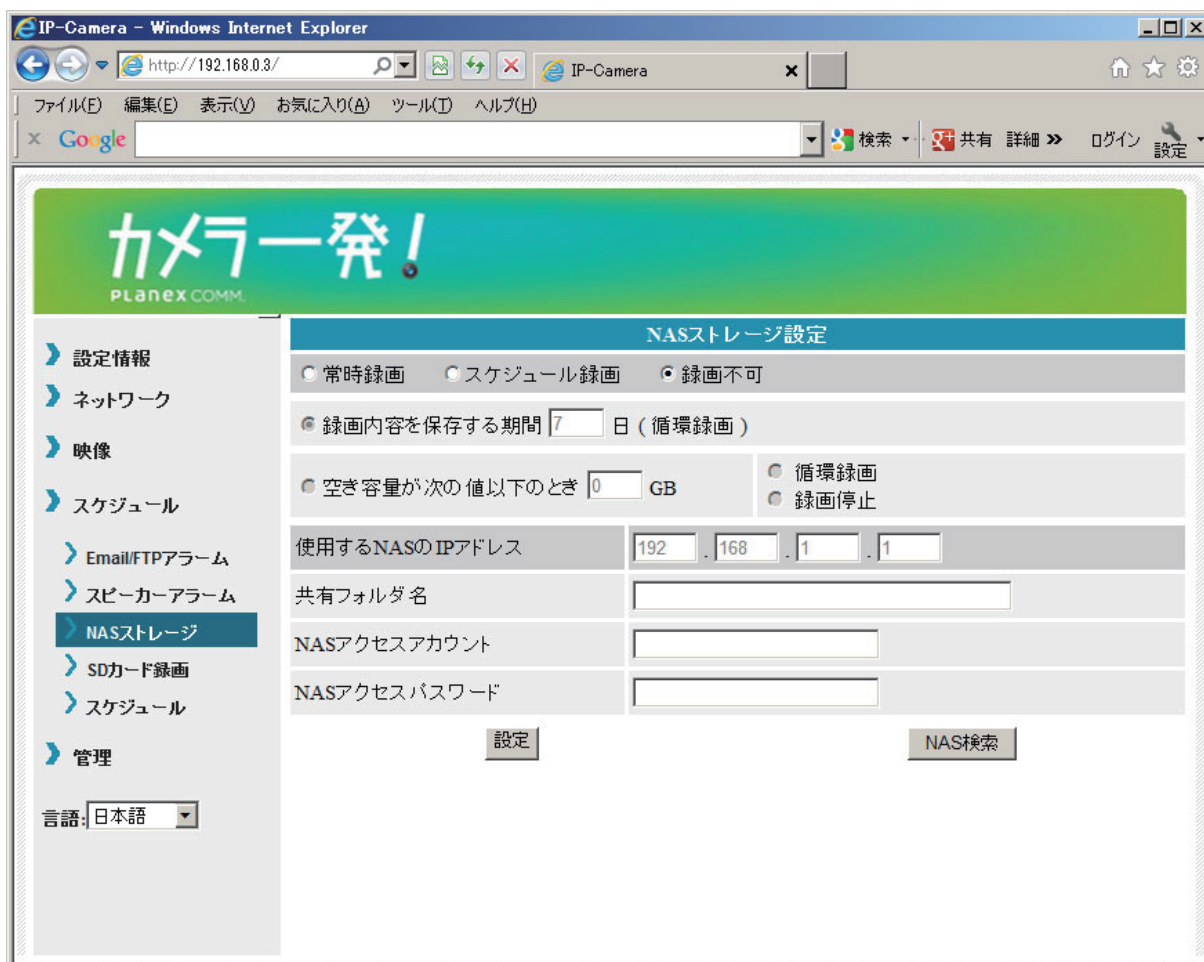
※カメラから音を出すには、別途スピーカーを音声出力端子に接続する必要があります。スピーカーケーブルは、音声出力端子にしっかりと奥まで接続してください。

●［設定］

入力した内容で設定を保存します。

4.5.3　NAS ストレージ

NAS ストレージの設定を行います。



●常時録画 / スケジュール録画 / 録画不可

常時録画・・・常に録画を行います。

スケジュール録画・・・「4.5.5 スケジュール」で設定したスケジュールに従って録画を行います。

録画不可・・・録画機能が無効になります。

●録画内容を保存する期間 / 空き容量が次の値以下のとき

録画内容を保存する期間・・・常時録画を行っているとき、指定した日数を超えた古いデータを削除します。

空き容量が次の値以下のとき・・・NAS に残しておきたい空き容量を指定します。空きが指定した容量より少なくなったときの動作を「循環録画（古い録画から順に削除します）」「録画停止 」から選択します。

●使用する NAS の IP アドレス

使用する NAS の IP アドレスを設定します。

●共有フォルダ名
使用する NAS の録画先フォルダ名を指定します。

● NAS アクセスアカウント / パスワード
録画先のフォルダにアクセスするためのアカウントとパスワードを入力します。

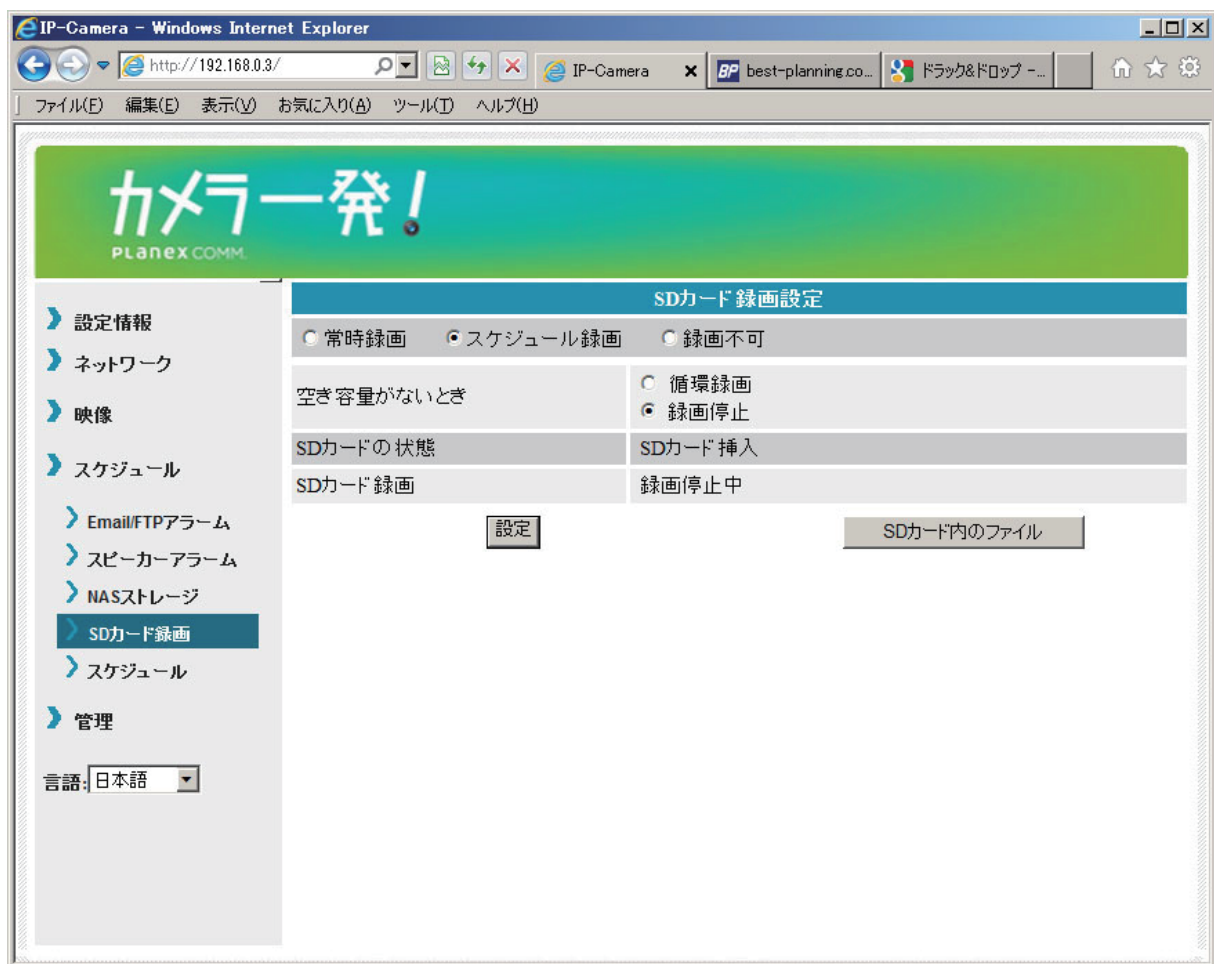
●［NAS 検索］
同じネットワーク内の NAS を検索します。
※ご使用のネットワーク環境や NAS の設定によって表示されないときがあります。

●［設定］
入力した内容で設定を保存します。

※録画ファイル名は、6 桁の数字（時間・分・秒を表しています）となります。
※ファイルは 5 分毎に分割して作成されます。
※再生方法は、『6.「カメラ一発！ Playaback」の使い方』を参照してください。

4.5.4　SD カード録画

本製品に挿入した microSD カードへの録画方法を設定します。



●常時録画 / スケジュール録画 / 録画不可

常時録画・・・常に録画を行います。

スケジュール録画・・・「4.5.5 スケジュール」で設定したスケジュールに従って録画を行います。

録画不可・・・録画を行いません。

●空き容量がないとき

空き容量がなくなったときの処理を「循環録画（古い録画から順に削除します)」「録画停止」から選択します。

● SD カードの状態

microSD カードが挿入されているのか確認できます。

● SD カード録画

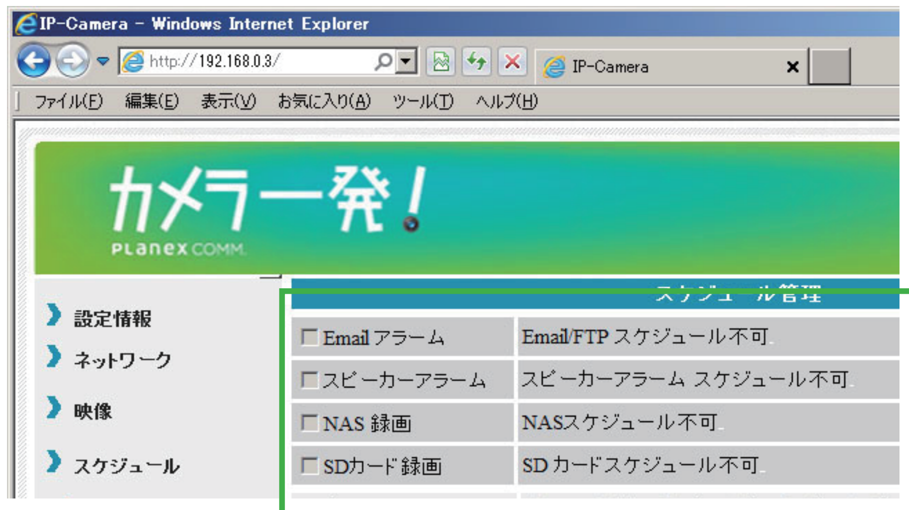
microSD カードの録画状態が確認できます。

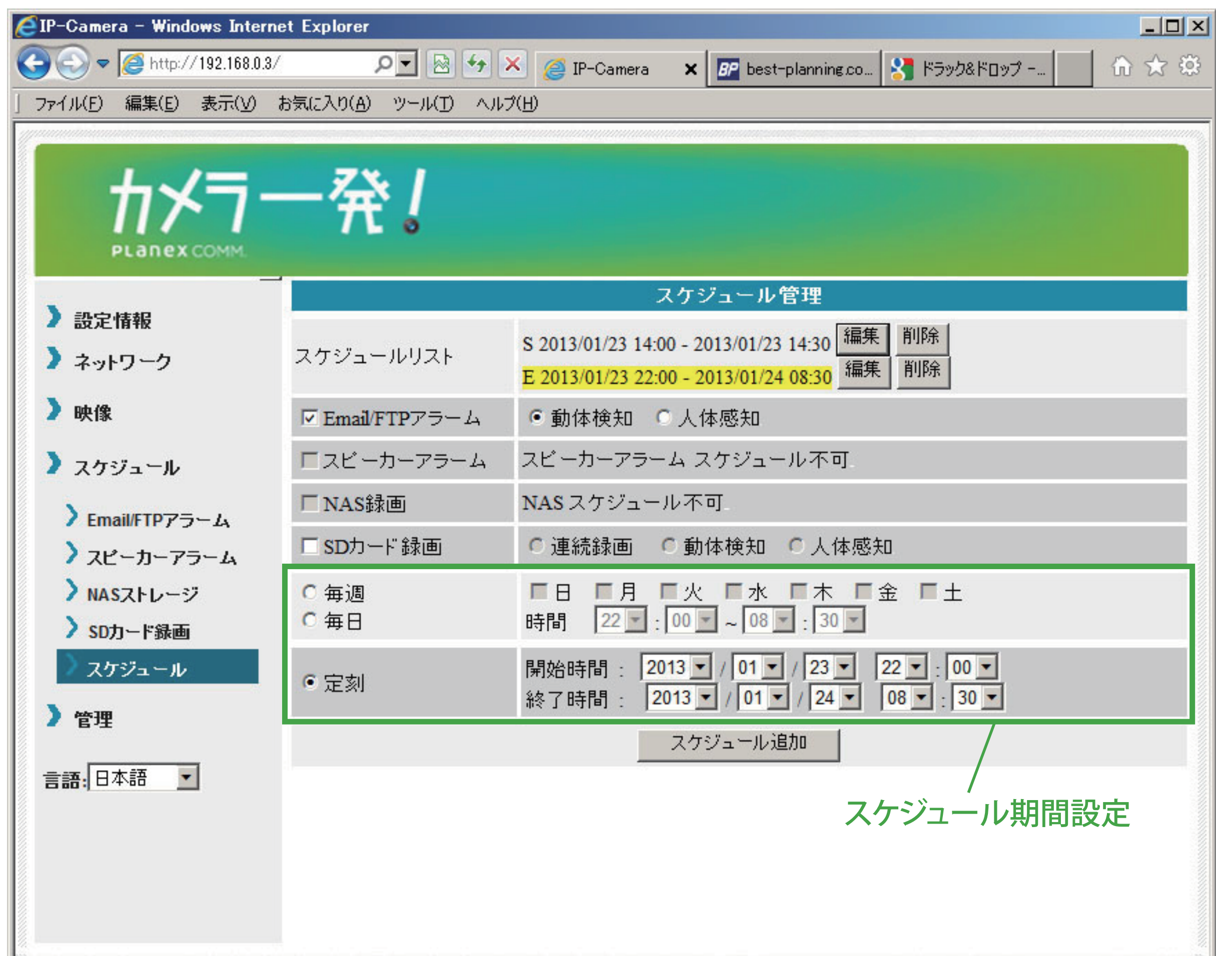
● ［SD カード内ファイル］
microSD カードの空き容量と録画したファイルが表示されます。ファイルをダウンロード、または削除することができます。
※再生方法は、『6.「カメラ一発！ Playaback」の使い方』を参照してください。

● ［設定］
入力した内容で設定を保存します。

4.5.5 スケジュール

スピーカーアラームおよび録画のスケジュールを設定します。
スケジュール同士が重なっていても、両方のスケジュールを実行します。
スケジュールを設定する前に「4.5.1 Email/FTP アラーム」「4.5.2 スピーカーアラーム」「4.5.3 NAS ストレージ」「4.5.4 SD カード録画」を参照して「スケジュール（録画）」を設定してください。
「無効」または「録画不可」に設定されていると以下のようにスケジュール不可となります。





●スケジュールリスト
スケジュールが登録されているときに表示されます（最大 12 件）。
スケジュール内容の確認、変更を行うときは［編集］ボタンをクリックします。
スケジュールを削除するときは［削除］ボタンをクリックします。

● Email/FTP アラーム
スケジュール期間設定で指定した期間内に「動体検知」または「人体感知」をしたときに、登録した E メールアドレスまたは FTP サーバーへ画像を送信します（4.5.1　E メールアラームを参照）。

●スピーカーアラーム
スケジュール期間設定で指定した期間内に「動体検知」または「人体感知」をしたときに、スピーカーからアラームを流します。
※カメラの音声出力端子に別売のスピーカーを接続してください。

● NAS 録画
スケジュール期間設定で指定した期間内に「動体検知」または「人体感知」をしたときに、NAS へ 30 秒間録画します。検知した瞬間から 5 秒さかのぼって録画を開始します。
「連続録画」を選択すると、スケジュール期間中、常時録画します。

● SD カード録画
スケジュール期間設定で指定した期間内に「動体検知」または「人体感知」をしたときに、microSD カードへ 30 秒間録画します。検知した瞬間から 5 秒さかのぼって録画を開始します。
「連続録画」を選択すると、スケジュール期間中、常時録画します。

●スケジュール期間設定
毎週・・・曜日と時間を設定します。
毎日・・・時間を設定します。
定刻・・・年月日と時間を指定します。

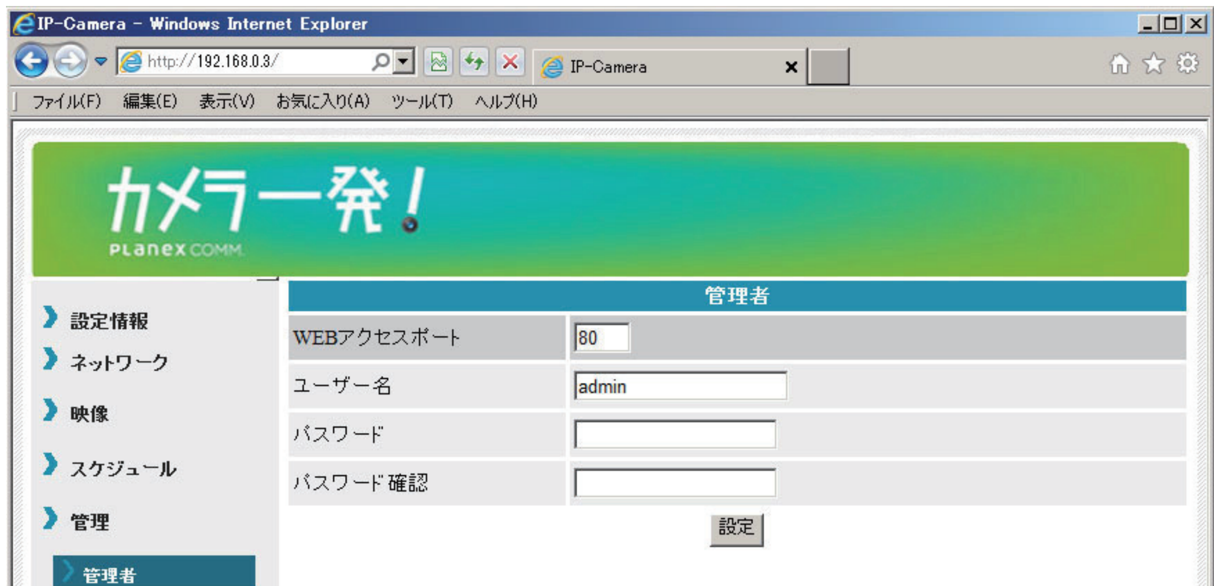
●［スケジュール追加］
スケジュールの設定を保存します。スケジュールが追加されると、「スケジュールリスト」に表示されます。

※音声も録画するときは、「4.4.2　映像設定」「4.4.3　モバイル設定」の両方で、音声「有効」を選択してください。

4.6　管理

4.6.1　管理者

Web 設定のログインに必要な「ユーザー名」「パスワード」を設定します。
初期設定は、ユーザー名「admin」、パスワード「password」です。



● WEB アクセスポート
ブラウザから本製品にアクセスするときのポートを設定します。

●ユーザー名
ブラウザから本製品にアクセスするときのユーザー名を設定します。

●パスワード
ブラウザから本製品にアクセスするときのパスワードを設定します。

●パスワード確認
上記パスワードを再入力します。

● ［設定］
入力した内容で設定を保存します。

4.6.2　LED 制御

カメラ前面の LED の表示を設定します。

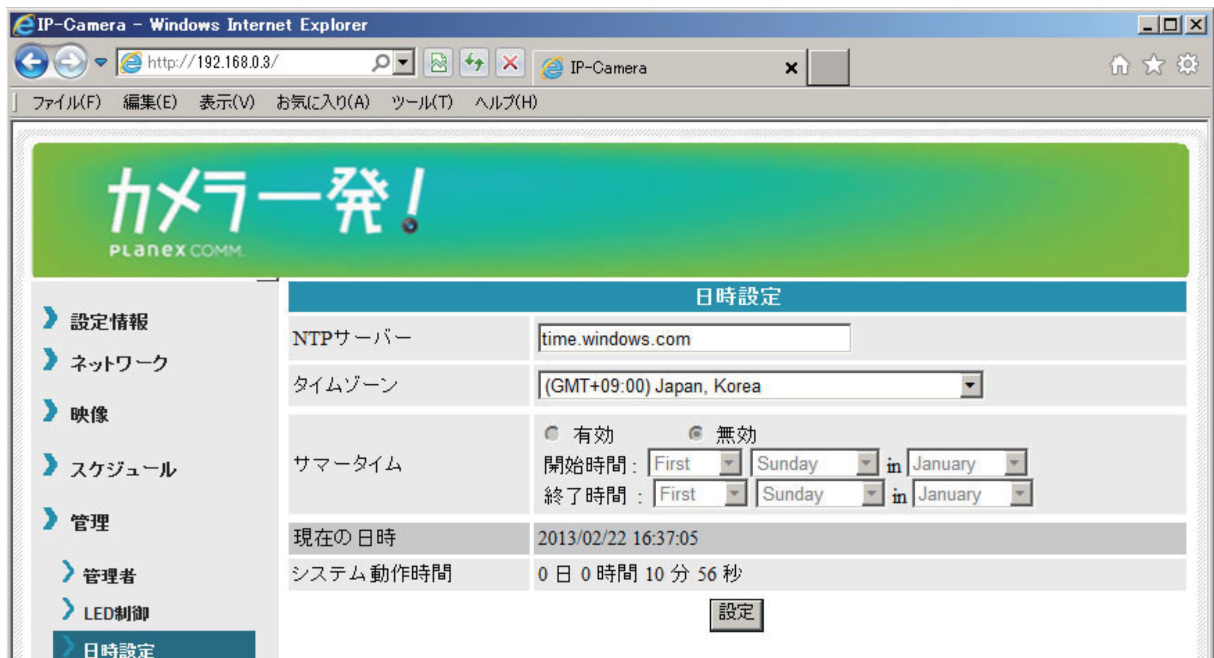


●ノーマル表示・・・本体の LED 表示を有効にします。
●常時オフ・・・本体の LED 表示を無効にします。
●ネットワーク接続後に LED 表示をオフする・・・インターネットに接続した後、LED の表示を無効にします。

●［設定］
入力した内容で設定を保存します。

4.6.3　日時設定

本製品は NTP サーバーと同期し、インターネットに接続した時に日時を修正します。本製品には時計が内蔵されており、電源を切らない限りは日時を維持します。



● NTP サーバー
NTP サーバーのホスト名または IP アドレスを設定します。

●タイムゾーン
使用する国を選択します。

●サマータイム
サマータイム設定可能な地域を選ぶと設定可能となります。サマータイムを有効にするときは「有効」を選択し、開始時間と終了時間を設定してください。

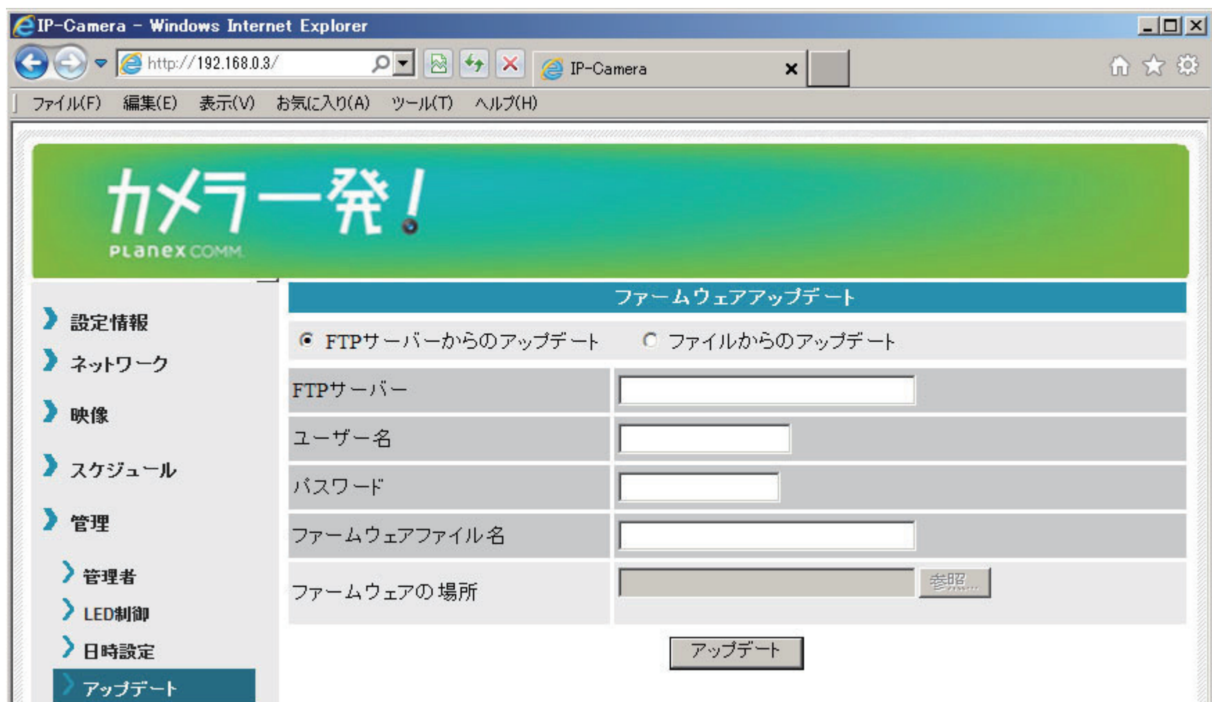
●現在の日時
カメラの日時を確認できます。

●システム動作時間
カメラの電源を ON にしてからの経過時間です。

● ［設定］
入力した内容で設定を保存します。

4.6.4　アップデート

本製品のファームウェアを更新します。



●FTP サーバーからのアップデート / ファイルからのアップデート
FTP サーバーからのアップデート･･･FTP サーバーからアップデートファイルを使用します。
ファイルからのアップデート・・・パソコンにあるアップデートファイルを使用します。

最新のアップデートファイルは以下 URL を確認してください。
http://www.planex.co.jp/support/download/cs-w06n/

●FTP サーバー
FTP サーバーのホスト名または IP アドレスを設定します。

●ユーザー名
FTP サーバーのユーザー名を設定します。

●パスワード
FTP サーバーのパスワードを設定します。

●ファームウェアファイル名
FTP サーバーにあるアップデートファイル名を設定します。

●ファームウェアの場所
［参照］をクリックして、事前にダウンロードしたアップデートファイルを指定します。

● ［アップデート］

アップデートを開始します。



アップデート中は、本製品の電源を切らないでください。

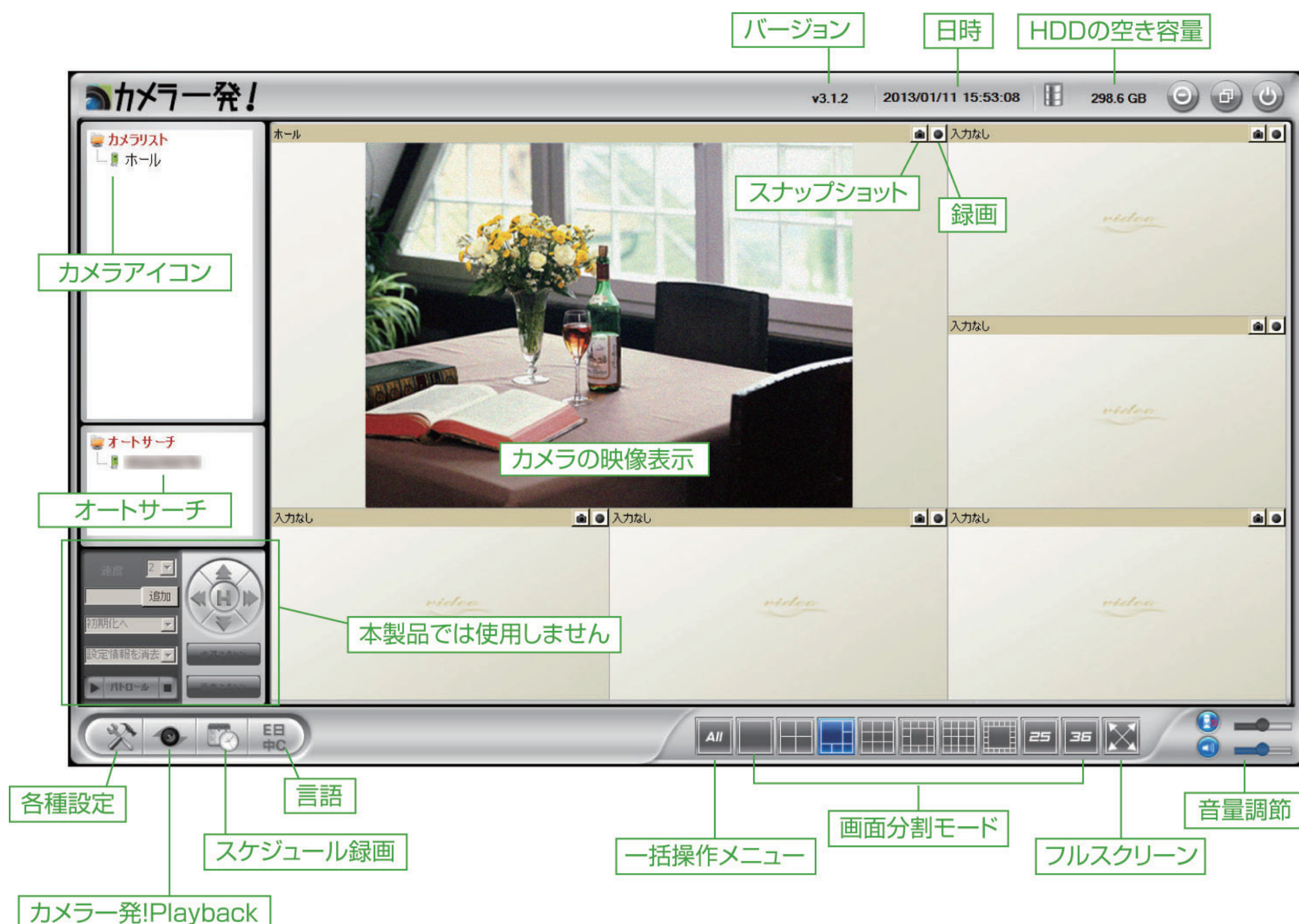
4.6.5　再起動

本製品を再起動します。再起動の間は、映像を表示している全てのユーザーの映像が一旦切断されます。

5.「カメラー発！」の使い方

「カメラー発！」では、カメラ画像を見ることやカメラの画質や録画などの詳細な設定を行うことができます。

5.1　モニター画面の説明



●カメラアイコン

カメラの状態を色で表わしています。

緑：正常、赤：オフライン、黄：カメラは接続されているが、不安定な状態。

●オートサーチ

パソコンと同じ LAN に接続されているカメラを検知します。「2.2　カメラ映像の確認」を参照してください。

●スナップショット・録画ボタン

クリックすると、スナップショットと録画ができます。

録画ボタンは、連続録画中は赤、動体検知録画中は緑、録画していないときは黒です。

データの保存先は「5.5.1　ディレクトリ設定」を参照してください。

●画面分割モード・フルスクリーン
画面レイアウトを選択します。最大 36 台のカメラの映像表示ができます。
フルスクリーン表示から元の画面表示に戻るには「Esc キー」を押します。

●音量調節
「5.3.3　ビデオ設定」で、マイクが有効になっているときに使用できます。
マイク・・・パソコン側の音声をカメラに接続したスピーカーから出すことができます。
アイコンをクリックして、「有効」「無効」を切り替えます。スライダで音量を調節できます。
スピーカー・・・カメラのマイクで拾った音声を、パソコンで聞くことができます。アイコンをクリックして、「有効」「無効」を切り替えます。スライダで音量を調節します。

●バージョン
「カメラ一発！」のバージョンです。

●日時
パソコンの日時です。

● HDD の空き容量
パソコンの録画可能な空き容量です。

●各種設定
「5.5　設定」を参照してください。

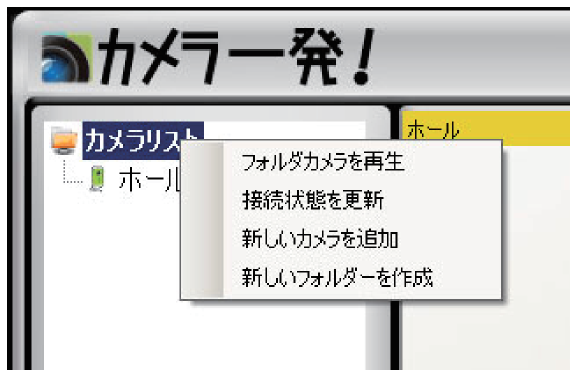
●「カメラ一発！ Playback」
「6. カメラ一発！ Playback」を参照してください。

●スケジュール録画
「5.6　スケジュール」を参照してください。

●言語
「5.7　言語」を参照してください。

5.2　カメラリスト

カメラリストを右クリックするとメニューが表示されます。



5.2.1　フォルダカメラを再生

カメラリストに登録されているカメラの映像を、映像枠に表示します。

5.2.2　接続状態を更新

カメラの接続状態を更新します。

5.2.3　新しいカメラを追加

カメラリストに新しいカメラを追加します。

1. クリックするとウィンドウが開きますので、任意の名前、カメラ ID、パスワードを入力して [OK] をクリックします。
※カメラ ID とパスワードは、ID/Password カードに記載されています。
2.「カメラリスト」に追加したカメラの名前が表示されます。カメラ名をダブルクリックすると映像を見ることができます。

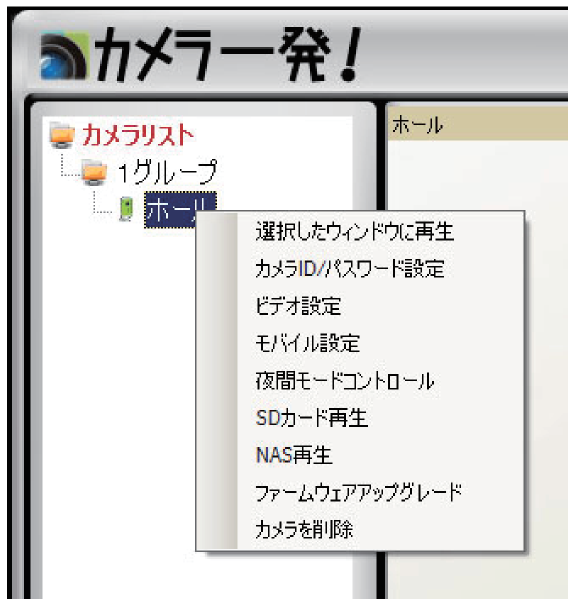
5.2.4　新しいフォルダーを作成

フォルダを作って、カメラをグループ化することができます。

1. クリックするとウィンドウが開きますので、作成したい「フォルダー名」を入力して［追加］をクリックします。
2. フォルダ分けしたいカメラ名を、作成したフォルダにドラック & ドロップしてください。

5.3　各カメラの設定

カメラリストにある各カメラ名を右クリックすると、カメラの ID や画質などの設定ができます。



5.3.1　選択したウィンドウに再生

表示したいウィンドウ枠をクリックして選択してから、カメラを選んで右クリックし「選択したウィンドウに再生」をクリックします。

カメラ名をダブルクリックしても表示できます。

※表示したいカメラの映像が、他のウィンドウに映し出されているときは、そのウィンドウ内で右クリックして「停止」を選び、映像が表示されないようにしてから、上の手順を行ってください。

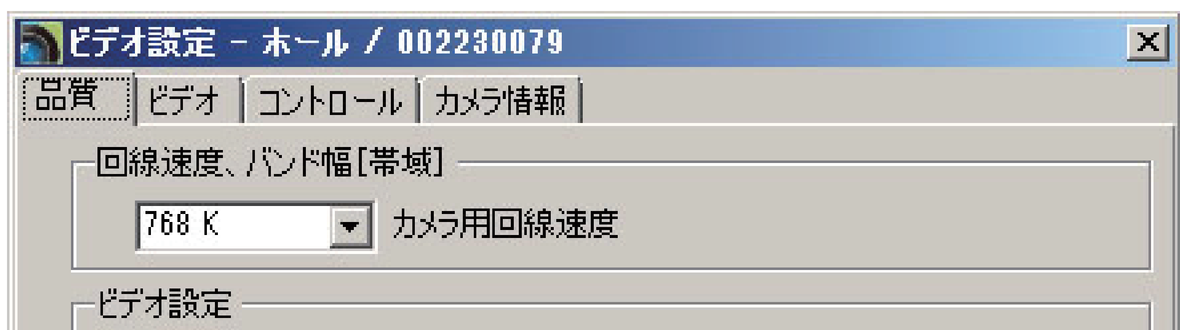
5.3.2　カメラ ID/ パスワード設定

名前、カメラ ID、パスワードを変更できます。

5.3.3　ビデオ設定

品質・ビデオ・コントロール・カメラ情報のタブに分かれています。

「4.5.2　映像設定」「4.5.2　LED 制御」を参照してください。



5.3.4　モバイル設定

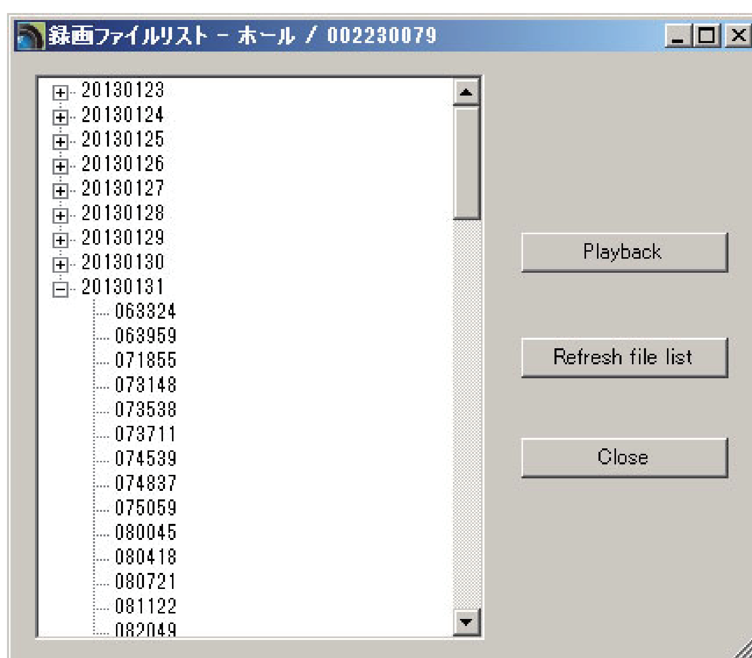
「4.4.3　モバイル設定」を参照してください。

5.3.5　夜間モードコントロール

「4.3.3　夜間コントロール」を参照してください。

5.3.6　SD カード再生

SD カードに録画したファイルを再生します。



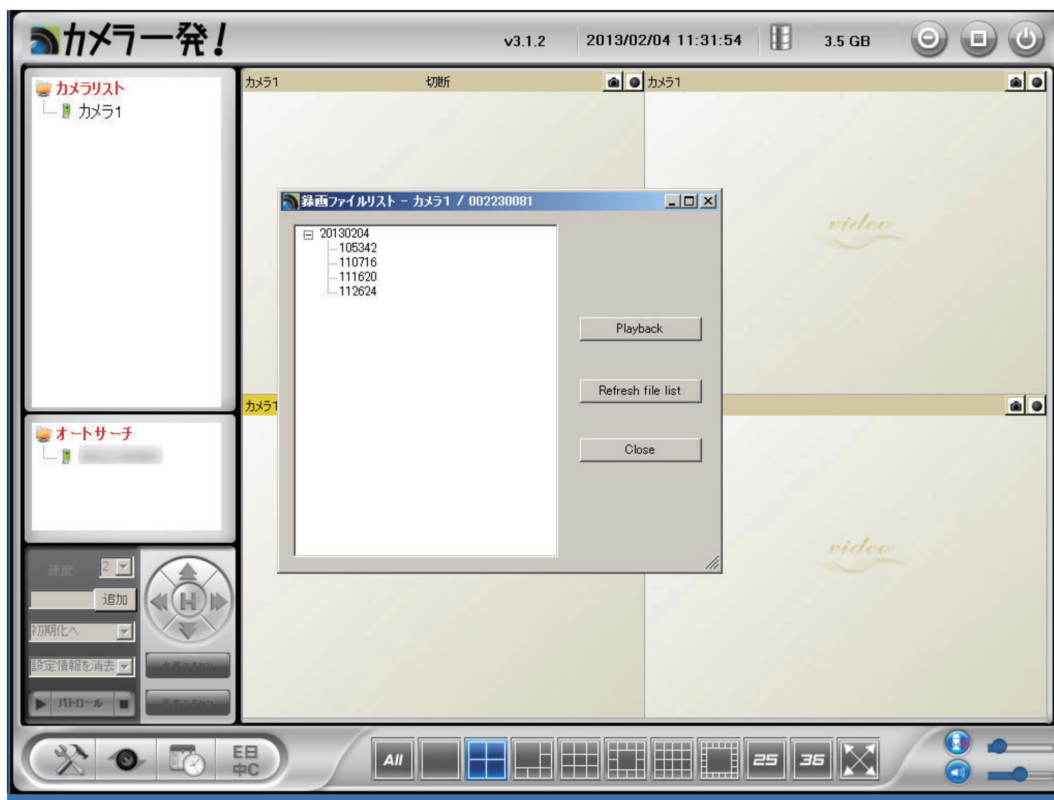
● ［Playback］
選択したファイルの録画を再生します。

● ［Refresh file list］
ファイルの状態を最新のものに更新します。

● ［Close］
ウィンドウを閉じます。

5.3.7　NAS 再生

NAS に録画したファイルを再生します。



● [Playback]
選択したファイルの録画を再生します。

● [Refresh file list]
ファイルの状態を最新のものに更新します。

● [Close]
ウィンドウを閉じます。

5.3.8　ファームウェアアップグレード

「4.5.3　アップデート」を参照ください。

5.3.9　カメラの削除

選択しているカメラをカメラリストから削除します。

5.4　映像ウィンドウの設定



映像の表示ウィンドウで右クリックした時のメニューについて説明します。

●フルウィンドウ
選択した映像ウィンドウを画面サイズ一杯にして表示します。黄色いバーをダブルクリックしてもフルウィンドウ表示になります。

●自動再接続
「カメラ一発！」の起動時に自動で接続して映像を表示します。

●停止
映像の表示を停止しカメラを切断します。もう一度クリックするとカメラに再接続します。

●一時停止
映像の表示を一時停止します。もう一度クリックすると表示を再開します。

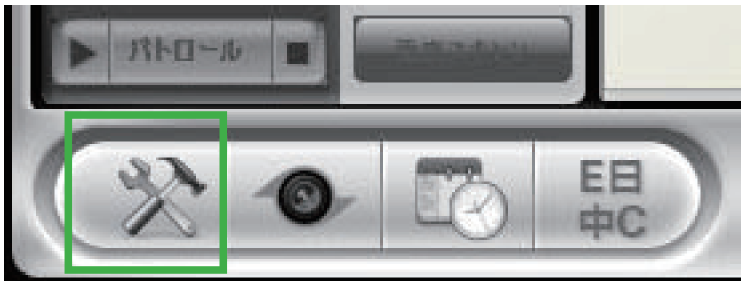
●モーション録画
動体検知した時に録画を行います。もう一度クリックするとモーション録画を停止します。

● DI カウンター
本製品では使用しません。

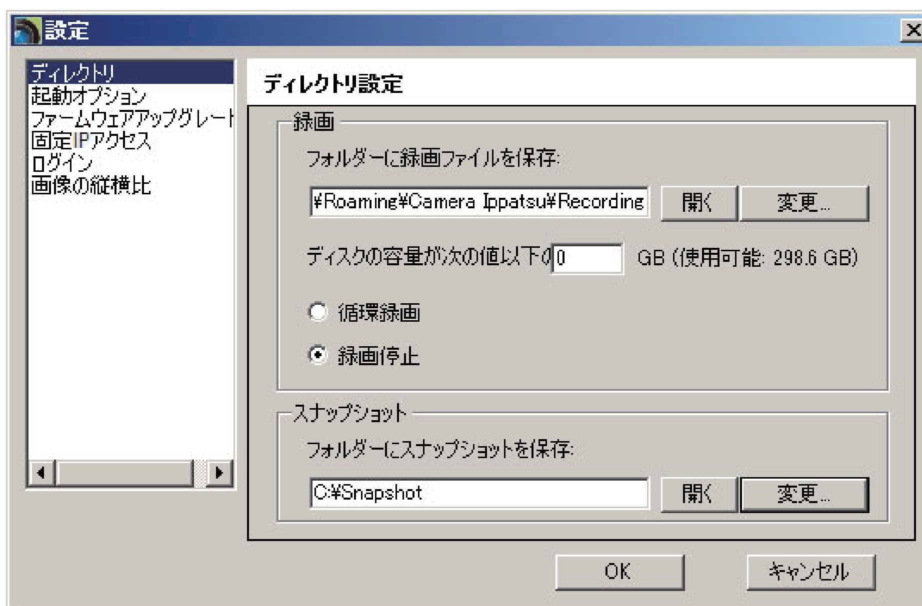
●プロパティー
カメラの状態が確認できます。

5.5　設定

左下の設定ボタンをクリックして「カメラ一発！」の基本設定を行います。



5.5.1　ディレクトリ設定



●フォルダーに録画ファイルを保存
録画ファイルの保存先を設定します。

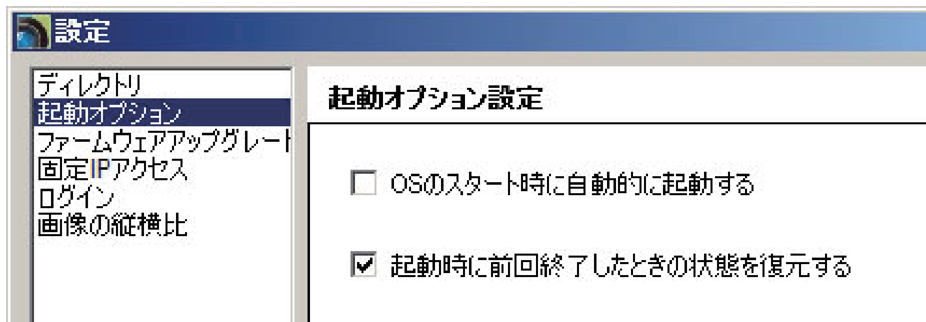
●ディスクの容量が次の値以下の場合
録画保存先に残しておきたいディスク容量を指定します。
空きが指定した容量より少なくなったときの動作を「循環録画（古い録画から順に削除します)」/「録画停止」から設定します。

●フォルダーにスナップショットを保存
スナップショットの保存先を設定します。

●［OK］
設定を保存します。

● ［キャンセル］
設定を中止します。

5.5.2　起動オプション



● OS のスタート時に自動的に起動する
パソコン起動時に、「カメラ一発！」を自動的に起動させたいときは、チェックを入れてください。

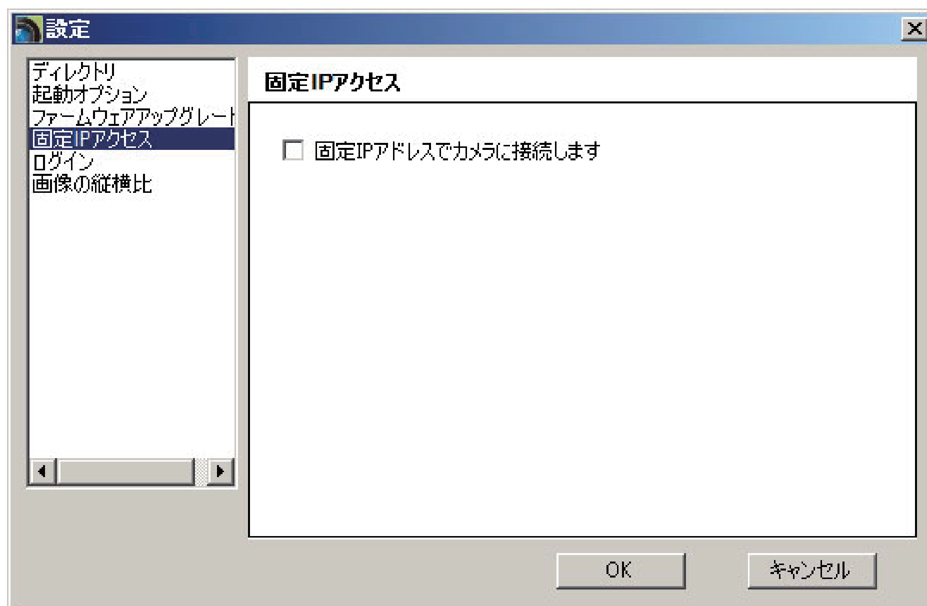
●起動時に前回終了したときの状態を復元する
「カメラ一発！」起動時に、前回と同じカメラ映像を表示させたいときは、チェックを入れてください。

5.5.3　ファームウェアアップグレード

「4.5.3　アップデート」を参照してください。

5.5.4　固定 IP アクセス

固定 IP でカメラに接続します。



● [OK]

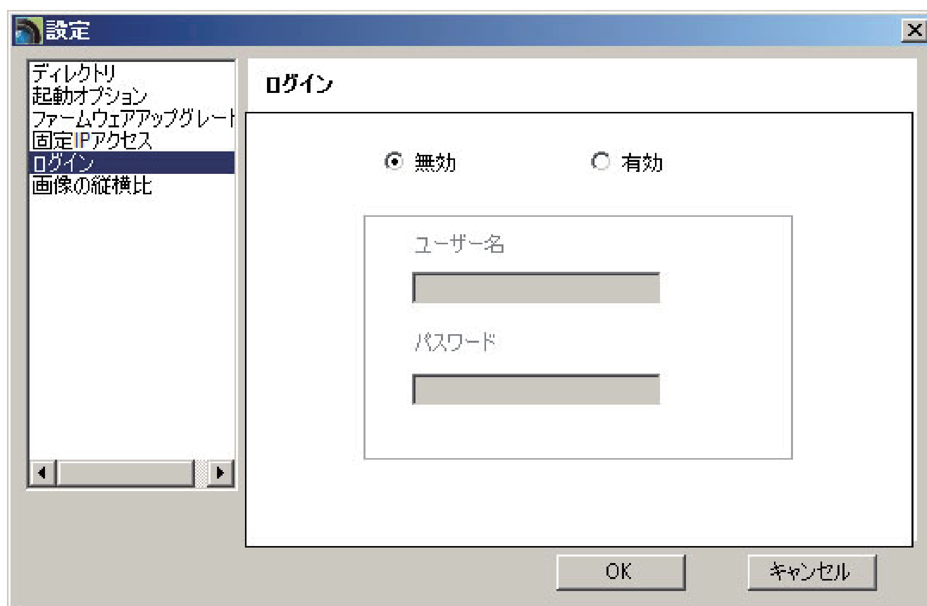
設定を保存します。

● [キャンセル]

設定を中止します。

5.5.5　ログイン

「カメラ一発！」の起動をユーザー名とパスワードで制限します。



●無効 / 有効

無効・・・ユーザー名とパスワードで制限しません。

有効・・・ユーザー名とパスワードで制限します。

●ユーザー名

ユーザー名を設定します。

●パスワード

パスワードを設定します。

●［OK］

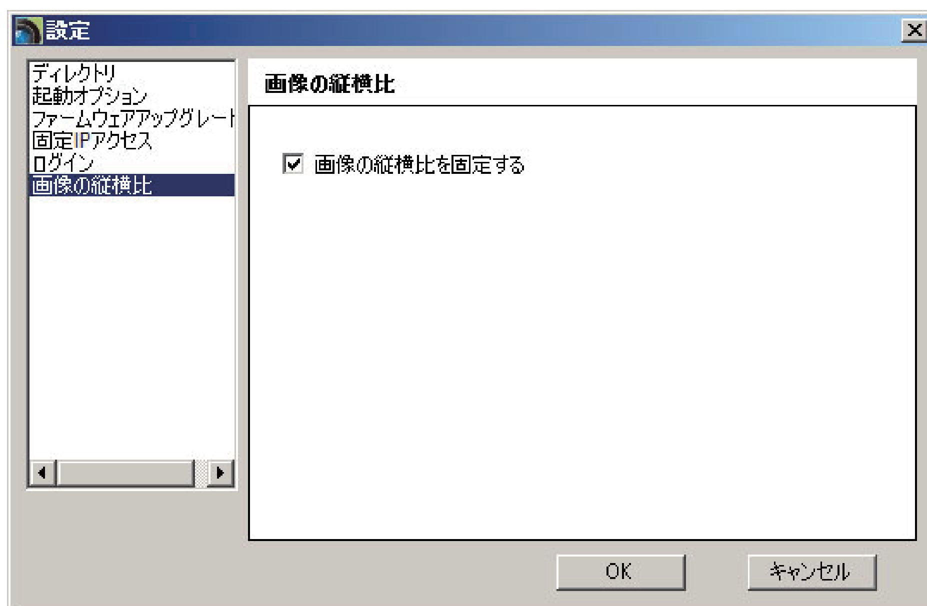
設定を保存します。

●［キャンセル］

設定を中止します。

5.5.6 画像の縦横比

画像の縦横比を保ちます。



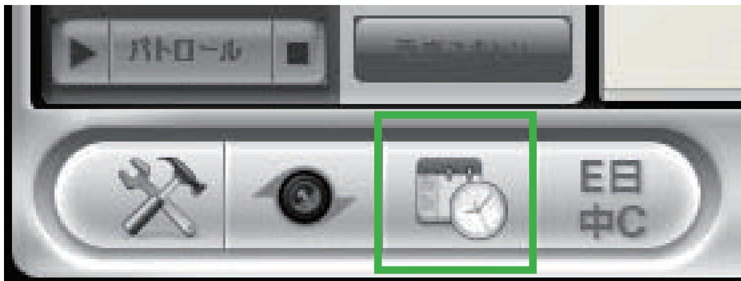
●画像の縦横比を固定する
チェックを外すと、画像の縦横比を変えてウィンドウ枠一杯に表示します。

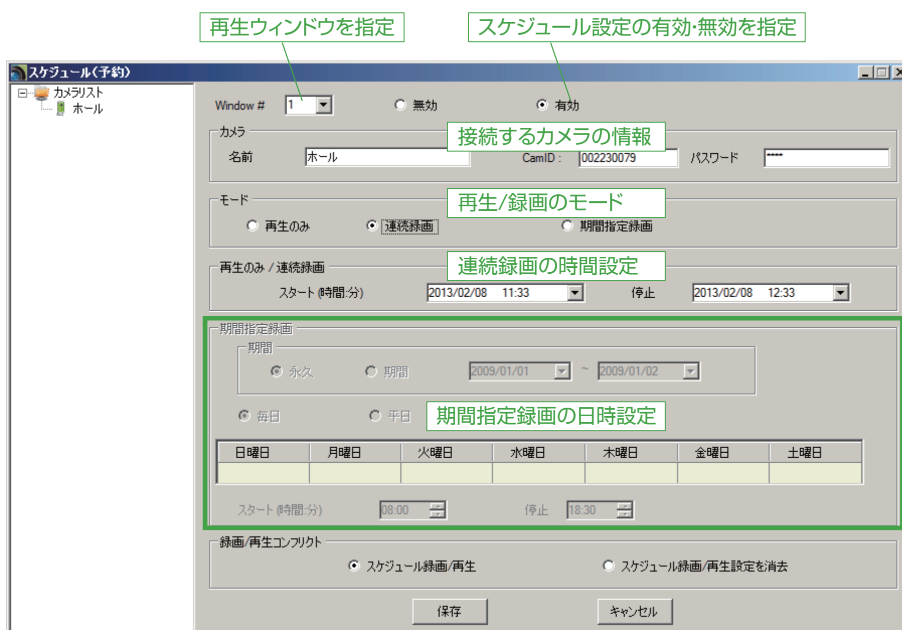
●［OK］
設定を保存します。

●［キャンセル］
設定を中止します。

5.6　スケジュール

左下のスケジュールボタンをクリックします。





●カメラ

接続するカメラの名前（任意）、カメラ ID、パスワードを設定します。

●モード

再生のみ・・・スタート時間と停止の時間を指定し、映像を再生します。

連続録画・・・スタート時間と停止の時間を指定し、映像を録画します。

期間指定録画・・・期間・曜日・時間を指定して、映像を録画します。

●再生のみ / 連続録画

上記「モード」で指定した動作を行うスタート時間と停止時間を設定します。

●期間指定録画

「期間指定録画」を選択したときに設定します。

〇期間

永久・・・スケジュール録画 / 再生設定を消去するまで、スケジュールに従って録画・再生します。

期間・・・指定した期間内に、スケジュールに従って録画・再生します。

〇毎日 / 平日

毎日・・・日曜日から土曜日まで毎日録画します。

平日・・・曜日をクリックして録画したい曜日を設定します。

〇スタート時間

録画を開始する時間を設定します。

〇停止時間

録画を停止する時間を設定します。

※上記画面は月曜日から金曜日までの 8 時から 18 時 30 分まで録画する設定です。

●録画 / 再生コンフリクト

スケジュール録画 / 再生・・・設定を保存します。

スケジュール録画 / 再生設定を消去・・・設定を破棄します。

ここで設定したスケジュールは、ディレクトリで設定したパソコンのフォルダへ保存されます。SD カードへ録画するときは、「4.4.5　スケジュール」を参照してください。

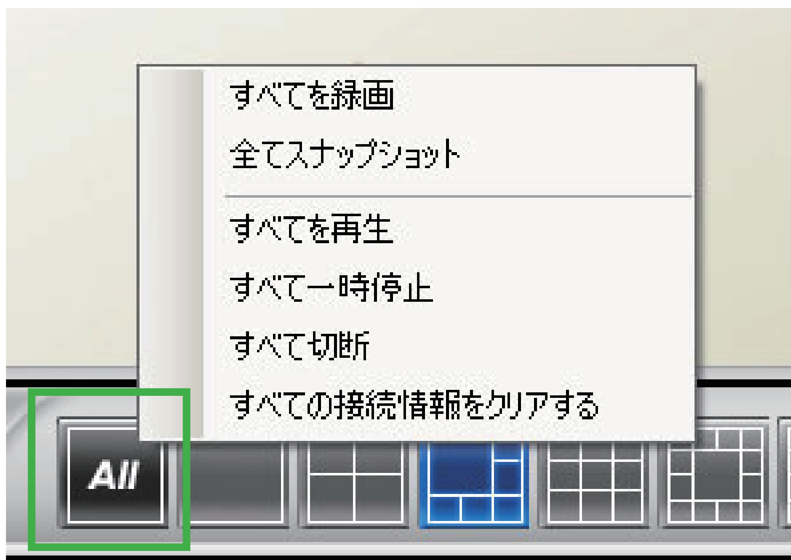
5.7　言語

クリックすると、対応している言語が表示されます。
使用する言語をクリックしてください。



5.8 一括操作メニュー

カメラリストにある全てのカメラの操作を一括して行います。



●すべてを録画

表示されている全カメラの映像を同時に録画します。

●全てスナップショット

表示されている全カメラの映像を同時にスナップショットします。

●すべてを再生

カメラリストにある全カメラを同時に表示します。

●すべて一時停止

再生されている全カメラの映像を同時に一時停止します。

●すべて切断

表示されている全カメラの映像を同時に切断します。

●すべての接続情報をクリアする

表示されている全カメラの接続情報をクリアします。

6.「カメラ一発！ Playback」の使い方

「カメラ一発！ Playback」では、パソコン内および NAS に録画した映像・スナップショットを再生できます。

※ microSD に録画したデータは、映像表示画面で再生してください（「5.3.6　SD カード再生」参照）。
※カメラから microSD カードを外してパソコンにセットすると、本アプリケーションでも再生できます。

映像表示画面の左下にある「カメラ一発！ Playback」のボタンをクリックするか、デスクトップ上の「カメラ一発！ Playback」のアイコンをダブルクリックします。





※「このプログラムのいくつかが Windows ファイアウォールでブロックされています」と表示されます。［アクセス許可する］をクリックしてください。

バージョン
日時
カメラ一発！Playback
v3.1.2
2013/01/28
11:02:20
録画を開く
NASを開く
スナップショットを開く
AVIに変換
開始時間
停止時間
変換する
画面分割モード
2013/01/28
00:00:00
停止
再生データの日時
倍率設定
音量調節
各種設定
倍速設定
再生データのスナップショット
再生・一時停止・停止

6.1　録画ファイルを開く

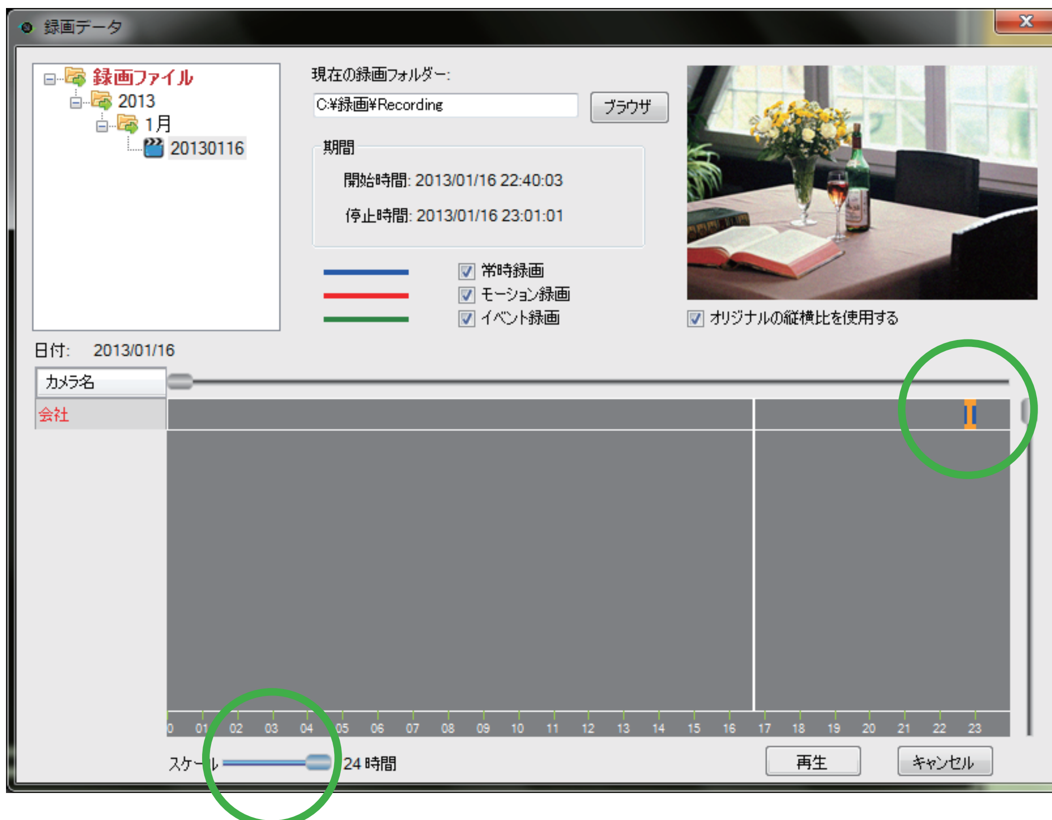
1.［録画を開く］をクリックします。



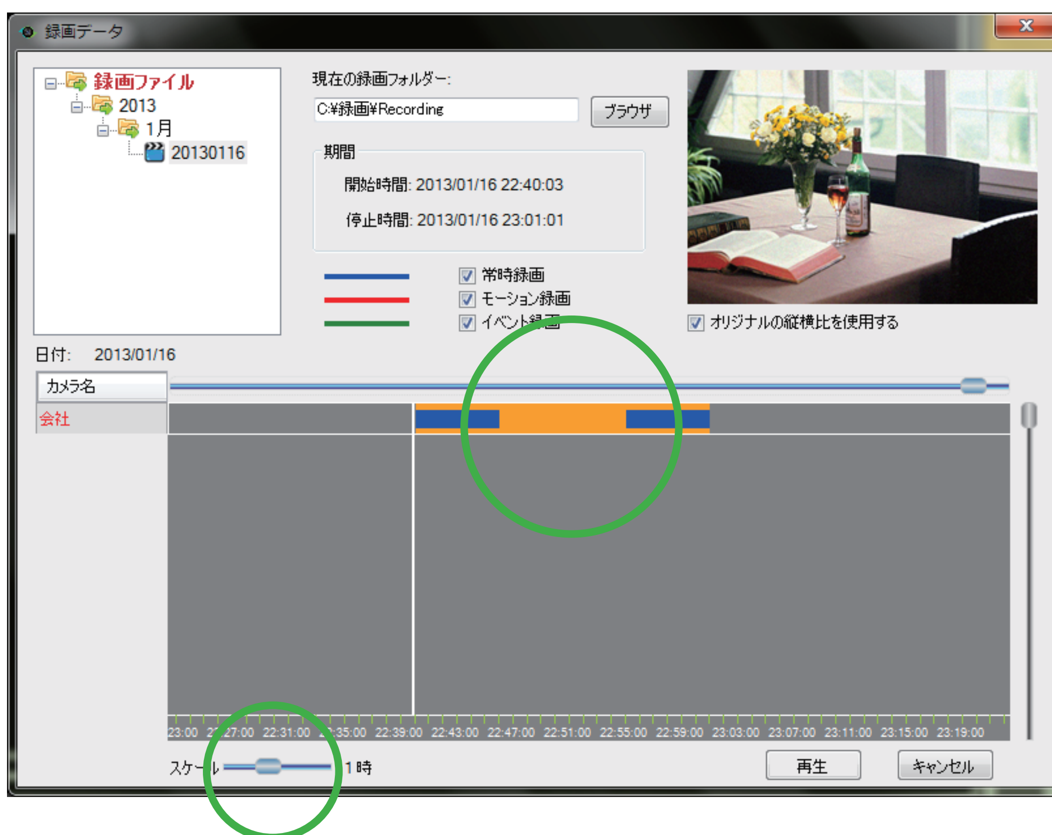
2.「録画ファイル」から、再生したい日時のファイルを選択します。

3. 再生したいカメラ名をクリックします。選択されたカメラの録画バーの背景がオレンジ色に変わります。

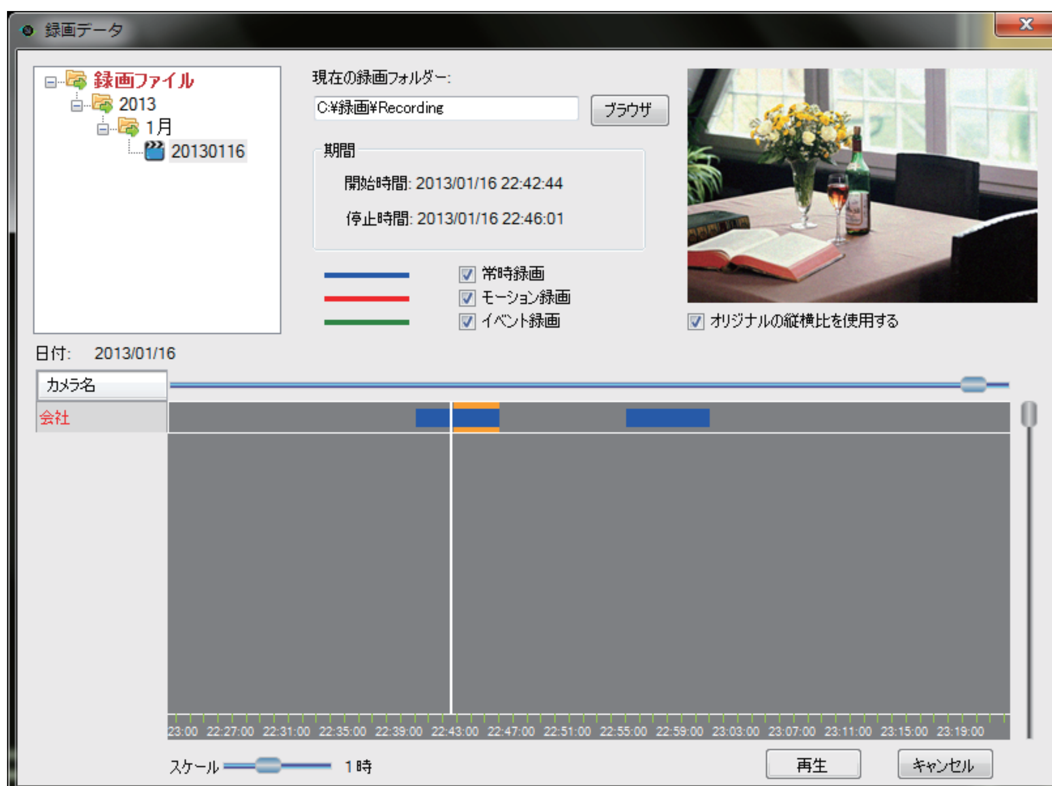
※録画時間が短く、カラーバーが上手く表示されないときは、画面下にあるスライドバーを「スケール」側に移動してから、画面中央にあるスケールを左右に動かし、録画した時間の箇所を確認してください。



スライドバーをスケール側に調整すると以下のような表示になります。

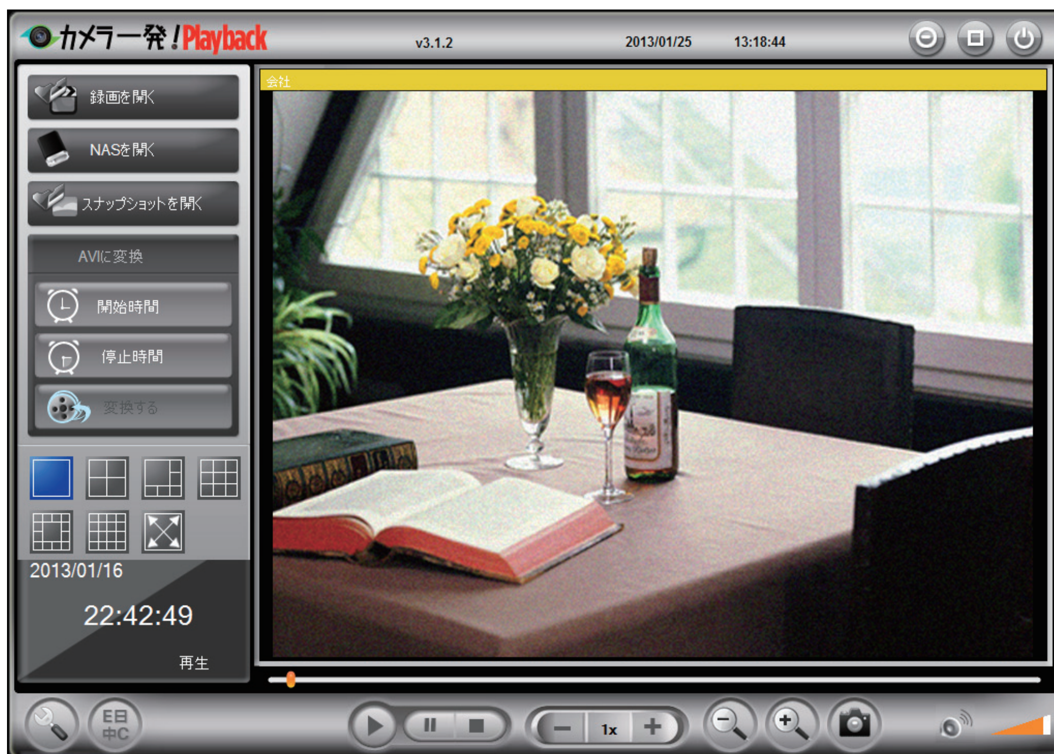


4. オレンジ色のバーに含まれる全ての画像が連続して再生されます。一部だけを再生したいときは、再生したい時間帯の最初から最後までをドラッグして選択してください。



5.［再生］をクリックします。

6. 録画データが再生されます。





●再生・一時停止・停止
左から［再生］［一時停止］［停止］のボタンです。

●倍速設定
［+］高速再生、［−］スロー再生ができます。

●倍率設定
［+］拡大、［−］縮小が出来ます。拡大表示時は画像をドラッグして表示範囲を移動できます。

●再生データのスナップショット
再生中のデータのスナップショットを撮ります。
保存フォルダは画面左下の「各種設定」で確認・変更できます。

●音量調節
スピーカーをクリックすると消音、オレンジのバーをスライドさせると音量の調節が出来ます。

6.2 NAS を開く

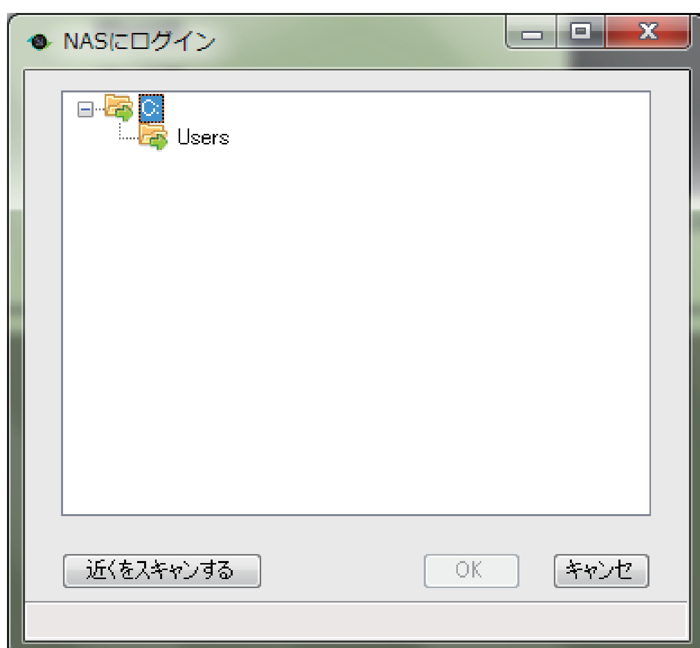
1.「NAS を開く」をクリックします。



2.［ブラウザ］をクリックします。



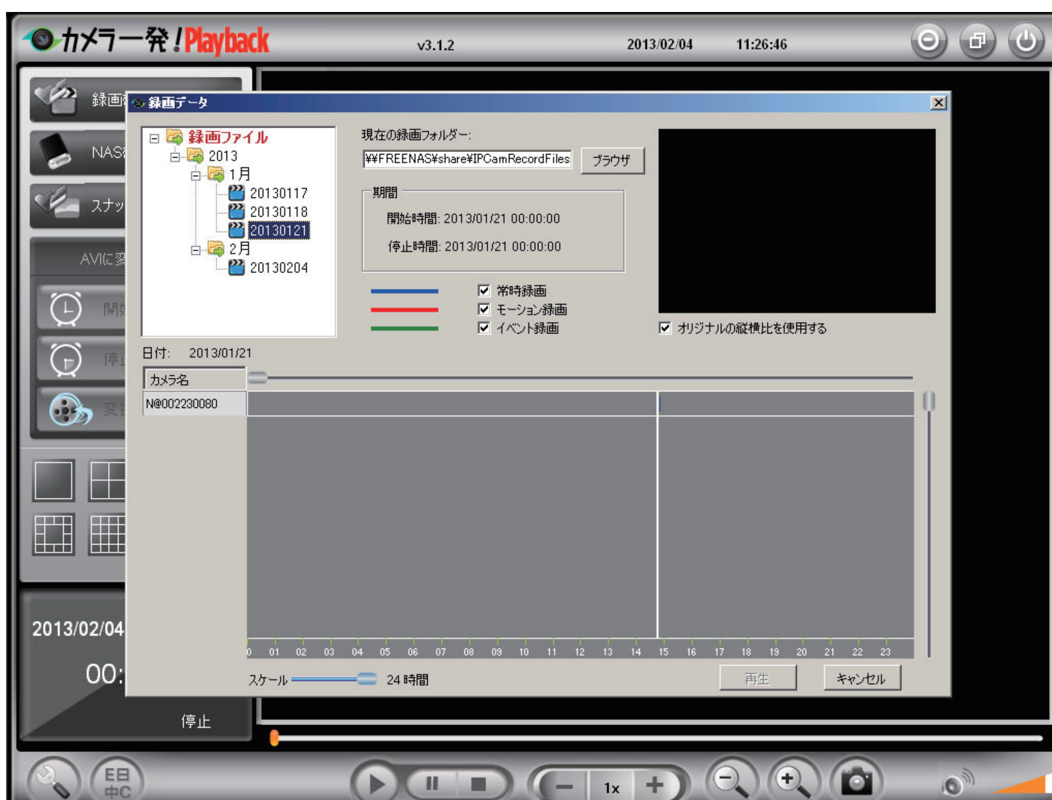
3.「NAS にログイン」の画面が表示されたら、［近くをスキャンする］をクリックします。



4.「Recording」フォルダを選択し、［OK］をクリックします。



5. 録画データを選び、再生する録画データを選択し、再生します（「6.1 録画ファイルを開く」を参照してください）。



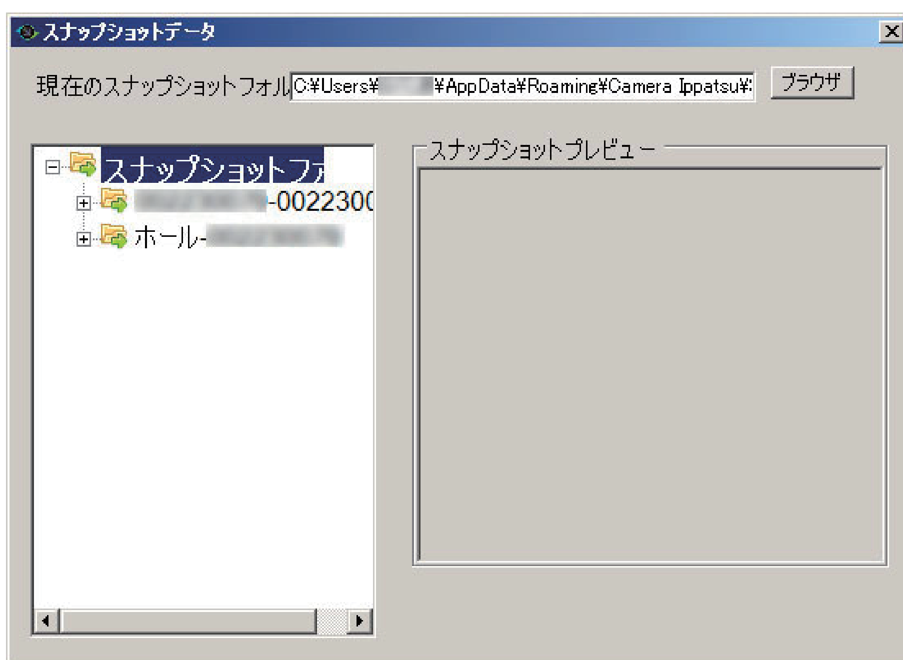
※複数のカメラを使用して、同日の同時刻に録画したデータは、同時に再生できます。最大で 16 台の録画データを再生できます。

6.3　スナップショットを開く

1.「スナップショットを開く」をクリックします。



2. 表示したいスナップショットの日時のファイルを選択します。



※ファイルが表示されていないときは、「現在のスナップショットフォルダ」が、「5.5.1　ディレクトリ設定」と同じフォルダか確認してください。

6.4　AVI に変換



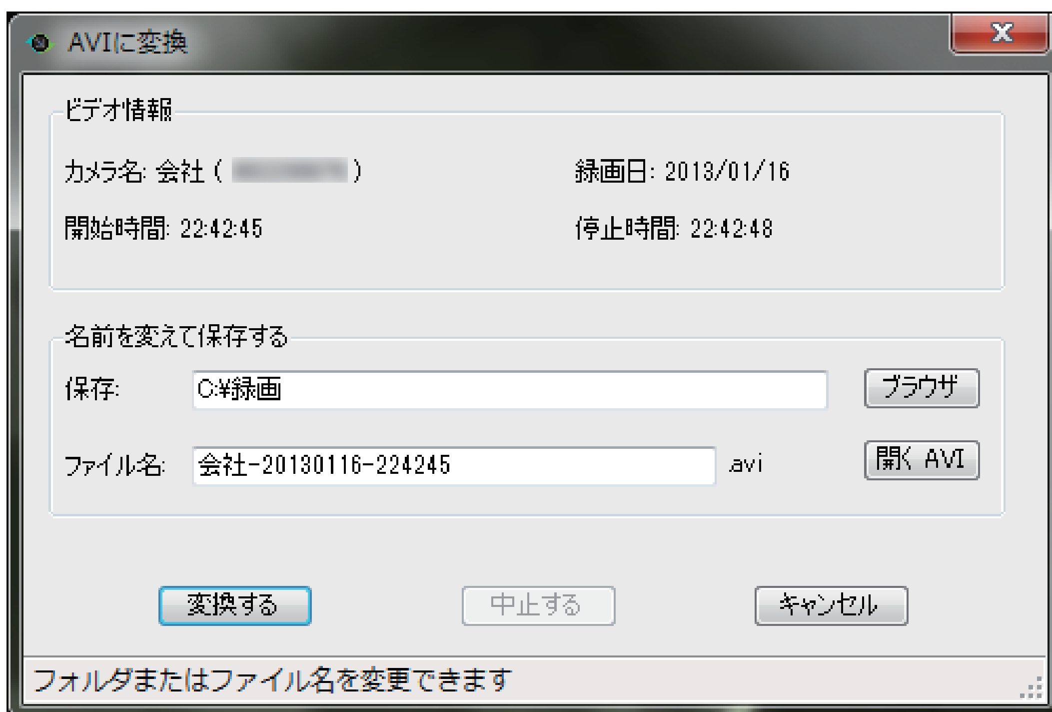
1.AVI ファイルに変換したい録画データを再生します。

2.AVI に変換したいファイルの開始したい時間になったら、［開始時間］をクリックします。

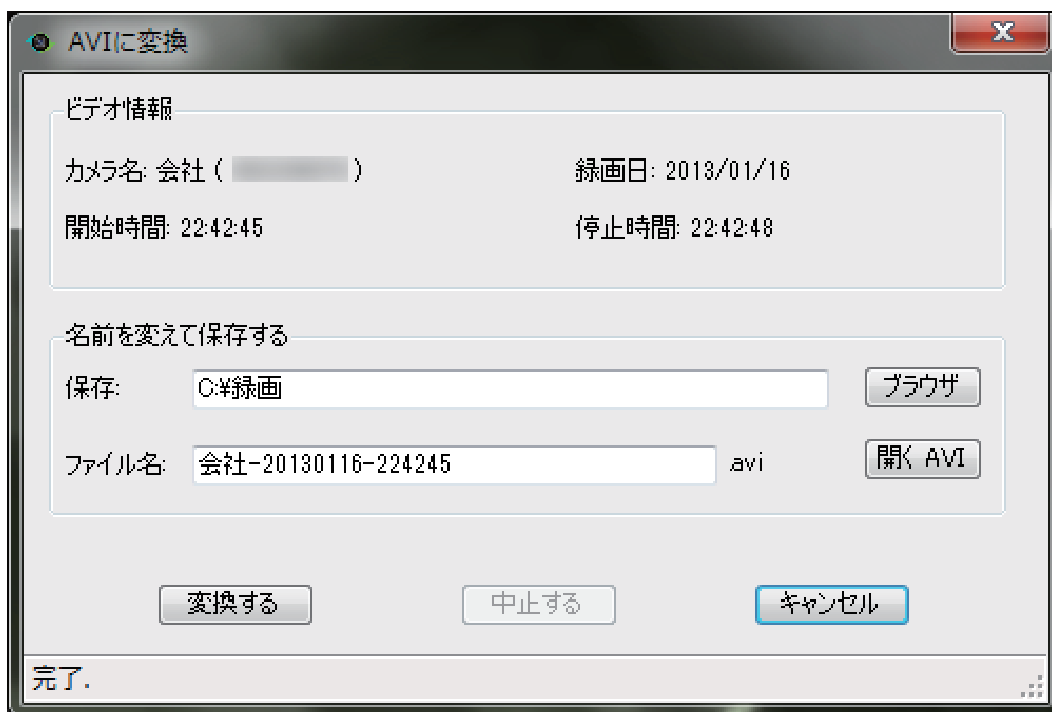
3. 変換を終了したい時間になったら、［停止時間］をクリックします。

4.［変換する］をクリックします。

5.「AVI に変換」のウィンドウが開きます。保存場所、ファイル名を確認して［変換する］をクリックします。（保存場所を変更するときは、［ブラウザ］ボタンをクリックして、任意の場所を指定してください。）



6. 変換が終了すると、画面左下に「完了」と表示されます。［開く　AVI］ボタンをクリックすると、保存されたフォルダが開きます。



6.5　各種設定

録画・スナップショットのデータ保存場所を確認・変更できます。



7. 製品仕様

型番	CS-W06N
カメラ部仕様	
映像素子	RGB VGA 1/4 インチ CMOS センサ 30 万画素 昼用 / 夜用 分離
レンズ	f : 3.2 mm , F:2.0
画角	60.3°
絞り	固定
撮影距離	30cm ～ ∞
解像度	640 × 480(VGA) , 320 × 240(QVGA)
最低被写体照度	赤外線 LED オフ時 : 0.2 Lux 赤外線 LED オン時 : 0 Lux（距離 10m）
ホワイトバランス	自動
ゲインコントロール	自動
露出	自動
明るさ	自動
人感センサ部	
感知距離	7m
基本機能	
画像圧縮方式 (動画)	H.264, baseline profile level 3.1
画像圧縮方式 (静止画)	JPEG
回線速度	64k , 128k , 256k , 512k , 768k , 1M , 1.2M , 1.5M ビット / 秒
フレームレート設定	1 , 2 , 3 , 4 , 5 , 10 , 15 , 20 , 25 , 30 フレーム / 秒
動画品質設定	動き優先 , 画質優先 , 標準画質 , 最高画質
画質設定	明るさ , 鮮明さ , 感度
色味	カラー , モノクロ
向き	正常， 上下反転
環境切り替え	屋外映像 , 屋内映像 , 日差しの強い屋内
蛍光灯ちらつき防止	60Hz , 50Hz
オーバーレイ表示	なし , 日時
夜間コントロール	自動 , 予定時間 , 手動
画像送出機能	E メール , NAS 録画 , microSD/microSDHC メモリーカード
音声	入出力対応 (本体内蔵マイク /SPK 端子)
ネットワーク設定	手動 (IP アドレス指定) 自動 (DHCP サーバによる割当て) PPPoE 接続
アラーム	動体検知 , 人体感知 , スケジュール 警報
Wi-Fi 部仕様	
対応規格	IEEE 802.11n , IEEE 802.11g , IEEE 802.11b
チャンネル数	13(1 ～ 13ch)
伝送速度	IEEE 802.11n : 90 - 150 Mbps IEEE 802.11g : 6 - 54 Mbps IEEE 802.11b : 1 - 11 Mbps

アンテナ	ゲイン : 0.01 dBi
送信出力	802.11g : 14.5dBm (typically) 802.11b : 17.5dBm (typically)
受信感度	54Mbps : -73dBm (typically) at 10% PER 11Mbps : -86dBm (typically) at 10% PER
セキュリティ	WEP(64bit/128bit) WPA(2)-PSK(WPA personal)(TKIP/AES)
WPS	対応
有線 LAN 部仕様	
対応規格	IEEE802.3(10BASE-T) , IEEE802.3u(100BASE-TX)
ポート数	1 ポート
コネクタ形状	RJ-45 コネクタ , Auto-MDIX
伝送速度	10/100Mbps(オートネゴシエーション)
ハードウェア仕様	
LED	Status , Network , SD Card
インターフェース	WPS ボタン , RESET ボタン , SPK 端子（スピーカー用 3.5mm ミニジャック）, microSD/microSDHC カードスロット
電源	DC 12V/1A (付属 AC アダプタより給電)
外形寸法	約 75.3(W) × 131.5(H) × 78.7(D) mm
重量	約 110g (本体のみ)
動作時環境	温度 0 ～ 40℃ 湿度 20 ～ 80% (結露なきこと)
保管時環境	温度 0 ～ 40℃ 湿度 20 ～ 80% (結露なきこと)
取得承認規格	CE , FCC , TELEC , VCCI(Class B) , Wi-Fi , PSE(付属 AC アダプター)
環境対応	RoHS
microSD/microSDHC カードスロット仕様	
対応容量	2 , 4 , 8 , 16 , 32GB
対応ファイルシステム	FAT32
動画保存時間	2GB カード：約 6 時間 4GB カード：約 12 時間 8GB カード：約 24 時間 16GB カード：約 48 時間 32GB カード：約 96 時間 ※画像圧縮方式：H.264, 解像度：640 × 480, フレームレート：30, 動画品質：標準の場合
その他	
各種設定対応ブラウザ	Internet Explorer 9 (32bit 版) （64bit 版では一部機能が制限されます）
保証期間	1 年間

※対応 OS は日本語版を対象としております。

※本製品は防犯用途を目的として作られたものではありません。防犯用に設置した場合に発生した問題については、弊社は一切の責任を負いかねますので 予めご了承ください。

※ネットワークカメラの設置につきましては、被写体のプライバシーや肖像権などを十分考慮の上で行ってください。

※ H.264 形式で記録された動画の再生には、コーデックのインストールが必要な場合があります。

※本製品は、屋内撮影を専用とした使用を奨励するものです。直射日光の当たらない場所へ設置の上、ご利用いただけますようお願いいたします。カメラに照度の高い画像が取り込まれた場合、画像が正しく表示されない、あるいはカメラの部品を破損する恐れがありますのでご注意願います。
※本製品は、防水・防滴仕様ではありません。
※有線 LAN/Wi-Fi は、同時に使用できません。LAN ケーブルが接続されたときは有線 LAN の接続となります。
※ Wi-Fi の通信速度は、規格の理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度を示すものではありません。
※ microSD/microSDHC カードの画像保存枚数は、撮影環境、他のデータが保存されている場合、カードのメーカーや種類などによって変動します。また対応ファイルシステムの FAT32 の仕様により、最大ファイル数は 65,532 個になります。
※製品仕様は、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。最新情報は、弊社ホームページ（http://www.planex.co.jp/）をご参照ください。

8. 困ったときは

8.1　トラブルシューティング

本製品が正常に動作しないときは、販売店または弊社テクニカルサポートに連絡する前に、本章に記載されているトラブルシューティングをご確認ください。

また、本紙に記載されていない困ったときの情報は、弊社 FAQ サイト（http://faq.planex.co.jp/）を参照してください。

症状	可能な解決策
電源が入らない	AC アダプタが正しく接続されているか確認してください。
	同梱品以外の AC アダプタを使用していないか確認してください。
	延長コードやタップを使用しないで接続してください。
	他のコンセント差込口に変えてみてください。
本製品が検出されない（WEB 設定にアクセスできない）	本製品の電源が入っているか確認してください。
	本製品が完全に起動するまで約 2 分かかります。約 2 分お待ちいただいてから、再度検出の操作を行ってください。
	LAN ケーブルが本製品と Wi-Fi ルータにしっかり差し込んであるか確認してください。
	設定に使用するパソコンが Wi-Fi ルータに接続できるか確認してください。
	本製品とパソコンが同じネットワークに接続されているか確認してください。
	セキュリティソフトをご利用中の場合は、一時的に停止していただき、再度お試しください。本製品の設定が終了しましたら、セキュリティソフトの設定を元に戻してください。一時停止にする方法は、セキュリティソフトの取扱説明書などをご確認ください。
カメラ画像が表示されない	LAN ケーブルが本製品と Wi-Fi ルータにしっかり差し込んであるか確認してください。
	他のパソコンで試してみてください。
	本製品の電源を入れ直してみてください。
	「発行元が確認できないため、このソフトウェアはブロックされました。」とエラー画面が表示されたときは、インターネットができる環境で再度操作を行なってください。
カメラ映像の更新がとても遅い	フレームレートを早くしてみてください。
	解像度を低く設定してみてください。
	ネットワークの帯域が十分ではない可能性があります。接続するネットワーク環境を変えてみてください。
SSID（接続名）が表示されない	ルータの SSID（接続名）が表示されないときは、「Wi-Fi」画面上の［表示更新］をクリックして、画面を更新してください。

Wi-Fi で接続できない	本製品の電源を入れ直してみてください。
	本製品と Wi-Fi ルータとの間に距離がある、または障害物があるときは、障害物が無い所で Wi-Fi ルータに近づいて再度接続してください。
	電子レンジの電磁波によって、無線通信が妨害される恐れがあります。無線通信は電子レンジから離れて接続してください。
	Status ランプが点滅しているときは、Wi-Fi 接続に失敗しています。
	WPS ボタンで操作したときは、再度 WPS 接続を行うか、手動にて接続してください。
	手動で Wi-Fi 接続したときは、SSID（接続名）や暗号化キーが正しく設定されているか確認してください。
	暗号化設定が「WEP」のときは、「WEP 暗号化」と「WEP キー」が正しいか確認してください。
	暗号化設定が「WPA-PSK」のときは、「WPA 暗号化」と「WPA-PSK キー」が正しいか確認してください。
	上記を設定してもうまくいかないときは、本製品を初期化してください。初期化の方法は、「8.2　初期化の方法」を参照してください。
本製品が反応しない	LAN ケーブルが切断されていないか確認ください。
	本製品を再起動してください。
外出先からアクセスできない	ご使用の Wi-Fi ルータの UPnP 機能が有効になっているか確認してください。
	ご使用の Wi-Fi ルータの WEB ポート「80」と RTSP ポート「554」を開放する設定を試してみてください。設定方法はお使いの機器の取扱説明書を参照してください。
	上記を設定してもうまくいかないときは、本製品を初期化してください。初期化の方法は、「8.2　初期化の方法」を参照してください。
本製品で撮影した映像をメールや FTP で送信できない	映像をメールで送信するように設定したときは、スパムメール対策でブロックされていないか確認してください。
	FTP サーバーにデータをアップロードする設定をしたときは、アップロードする許可を受けているか確認してください。
録画した映像に、音声が入っていない	・「WEB 設定」でスケジュール録画したもの 「4.4.2　映像設定」と、「4.4.3　モバイル設定」の両方で、音声有効になっているか確認してください。 ・「カメラ一発！」映像表示画面でスケジュール録画したもの。 「5.3.3　ビデオ設定」で、マイクが有効になっているか確認してください。
カメラから音が出ない	音声出力端子にスピーカーを接続してください。スピーカーケーブルは、音声出力端子にしっかりと奥まで接続してください。
カメラからの音声が聞こえない 音量調節ができない	「4.4.2　映像設定」と、「4.4.3　モバイル設定」の両方で、音声有効になっているか確認してください。 「5.3.3　ビデオ設定」で、マイクが有効になっているか確認してください。
パスワードを忘れた 「ID/Password カード」を紛失した	本製品を初期化してください。初期化の方法は、「8.2　初期化の方法」を参照してください。

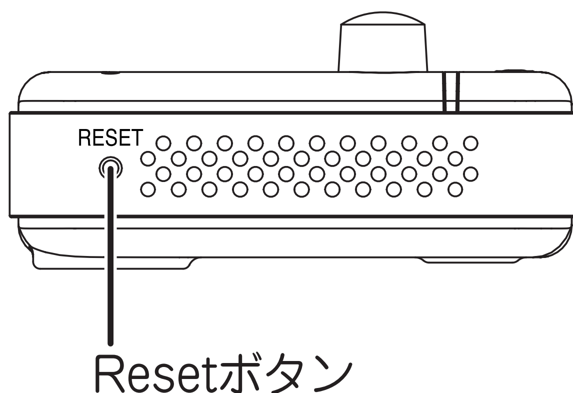
8.2 初期化の方法

次のようなときは、本製品を工場出荷時状態に戻していただき、再度設定をお試しください。

・接続方法、パソコン側の設定を見直しても、設定画面にログインできないとき
・本製品の IP アドレスを変更し、変更後の IP アドレスを忘れてしまったとき
・お客様が設定された内容を元に戻したいとき

1. 本製品の電源がオンになっていることを確認します。

2. 本製品底面の Reset ボタンをペン先などで 4 秒以上押し続けてから離します。



3. しばらくそのままお待ちいただき、本製品が再起動したら初期化の完了です。

工場出荷時のログインアカウントは、ユーザー名「admin」パスワード「password」となります。
映像表示のパスワードは「ipcam」に変更されます。「ID/Password カード」記載のパスワードには戻りませんのでご注意ください。

●プラネックスコミュニケーションズ、PLANEX COMMUNICATIONS は、プラネックスコミュニケーションズ株式会社の登録商標です。
● Microsoft および Windows は、米国 Microsoft® Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
● Windows の正式名称は、Microsoft® Windows® Operating System です。
● Windows 7 は、Microsoft® Windows® 7 operating system の略です。
● Windows Vista は、Microsoft® Windows® Vista operating system の略です。
● Windows XP は、Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system および、Microsoft® Windows® XP Professional operating system の略です。
● Macintosh、Mac OS および Apple は、米国 Apple Computer,Inc の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
● iPhone、iPad、iPod は、米国 Apple Computer,Inc の商標登録です。iPhone の商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
● Android は Google Inc. の商標または登録商標です。
● Wi-Fi CERTIFIED ロゴは、Wi-Fi Alliance の認証ロゴマークです。
●その他、記載の会社名および製品名は各社の商標または登録商標です。